

～第1回 資料5-2～

「アンケート調査結果について」

1. 市民アンケート調査結果の概要

1. 市民アンケート調査結果の概要

● アンケート調査の実施概要

項目	内容
○調査対象	市内在住の16歳以上の市民3,500人
○抽出方法	住民基本台帳より無作為抽出
○調査方法	郵送による配布・回収
○調査期間	令和元年11月22日～12月13日 (12月23日の回収分まで有効票として集計)
○回収結果	配布数 : 3,500票 回収票数 : 1,135票 回収率 : 32.4% 有効回答票数 : 1,135票 有効回答率 : 32.4%

1. 市民アンケート調査結果の概要

● アンケート調査の実施概要

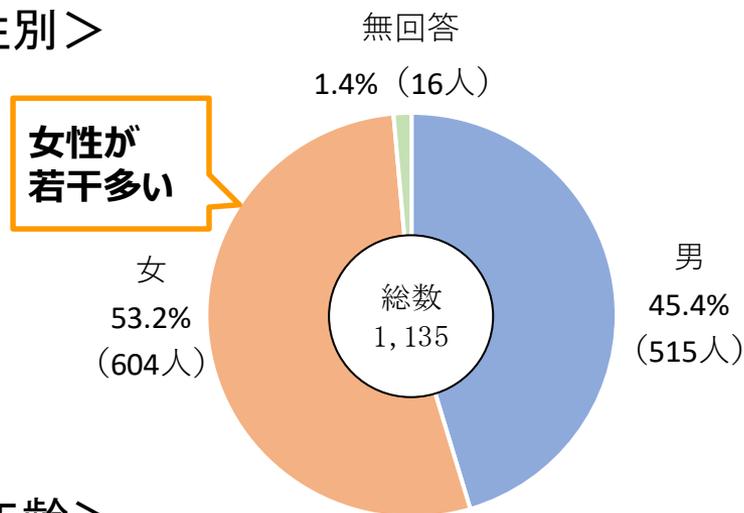
<設問内容>

- | | |
|----------------|----------|
| ①回答者の属性 | (問1～9) |
| ②日常の暮らしの状況について | (問10) |
| ③生活環境について | (問11～13) |
| ④定住意向について | (問14～17) |
| ⑤市の将来像について | (問18) |
| ⑥土地利用について | (問19) |
| ⑦道路のあり方について | (問20) |
| ⑧公園のあり方について | (問21) |
| ⑨公共交通について | (問22・23) |
| ⑩まちの環境について | (問24) |
| ⑪景観形成について | (問25～27) |
| ⑫産業振興について | (問28) |
| ⑬防災対策について | (問29・30) |
| ⑭自由回答 | |

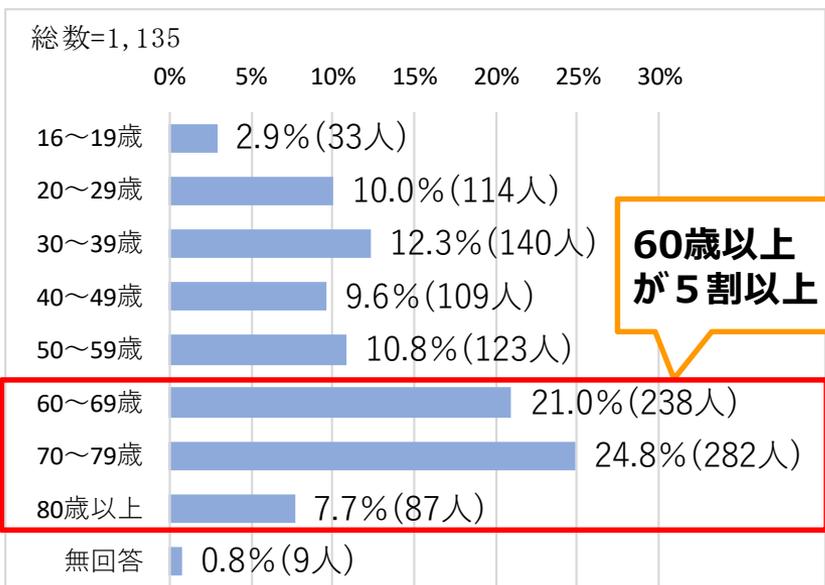
1. 市民アンケート調査結果の概要

① 回答者の属性

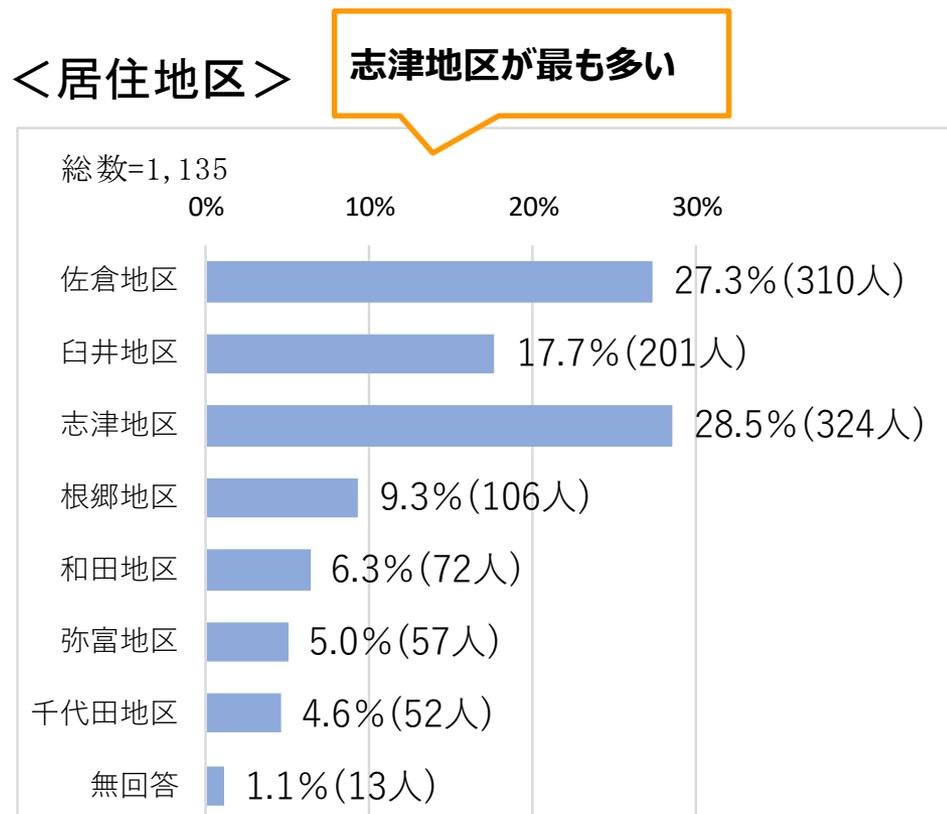
<性別>



<年齢>



<居住地区>



1. 市民アンケート調査結果の概要

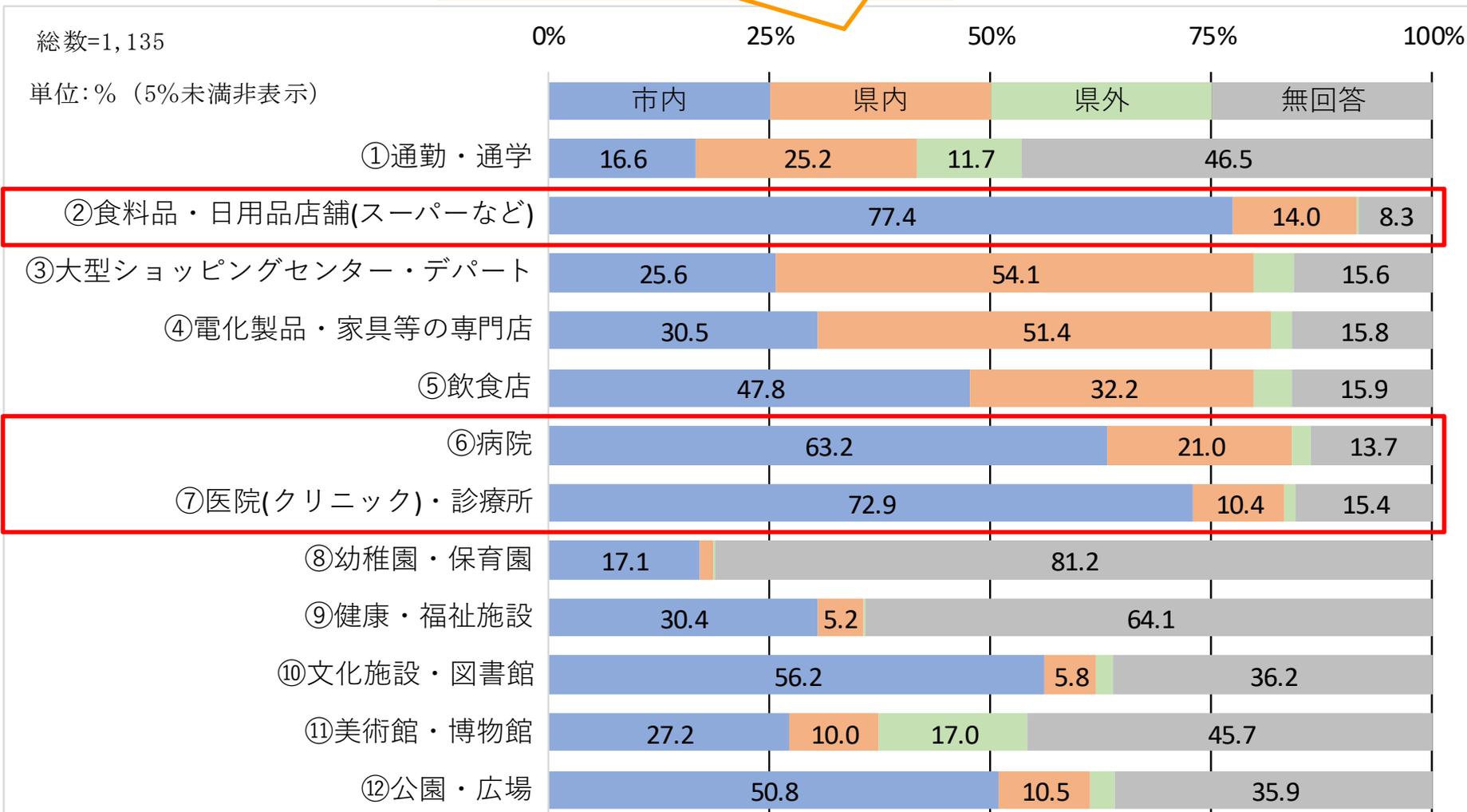
② 日常の暮らしの状況 <目的別の主な行き先>

身近な買い物や通院等は市内が多い

総数=1,135

0% 25% 50% 75% 100%

単位:% (5%未満非表示)



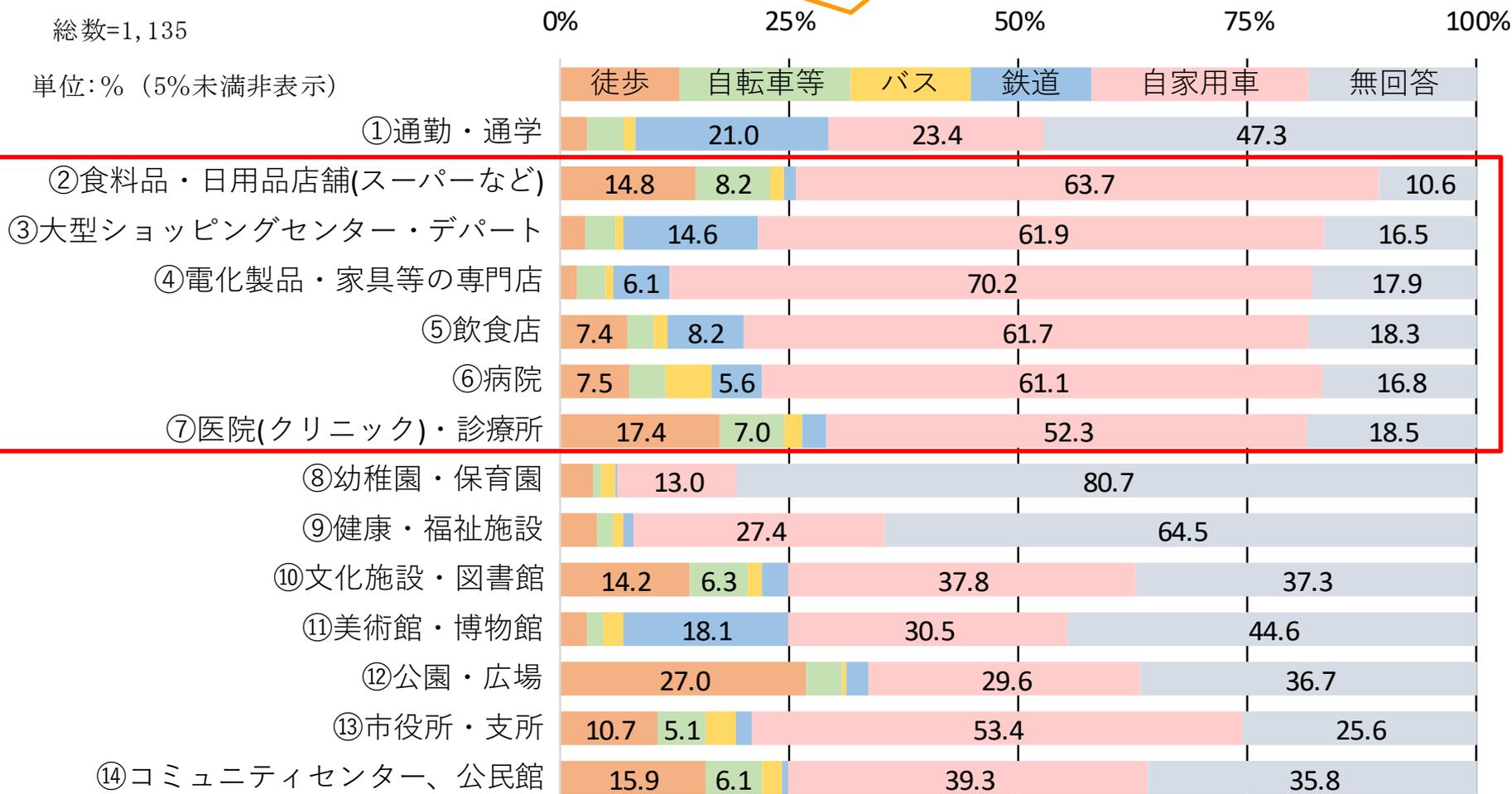
1. 市民アンケート調査結果の概要

② 日常の暮らしの状況 <目的別の交通手段>

買い物や通院等で自家用車の利用が多い

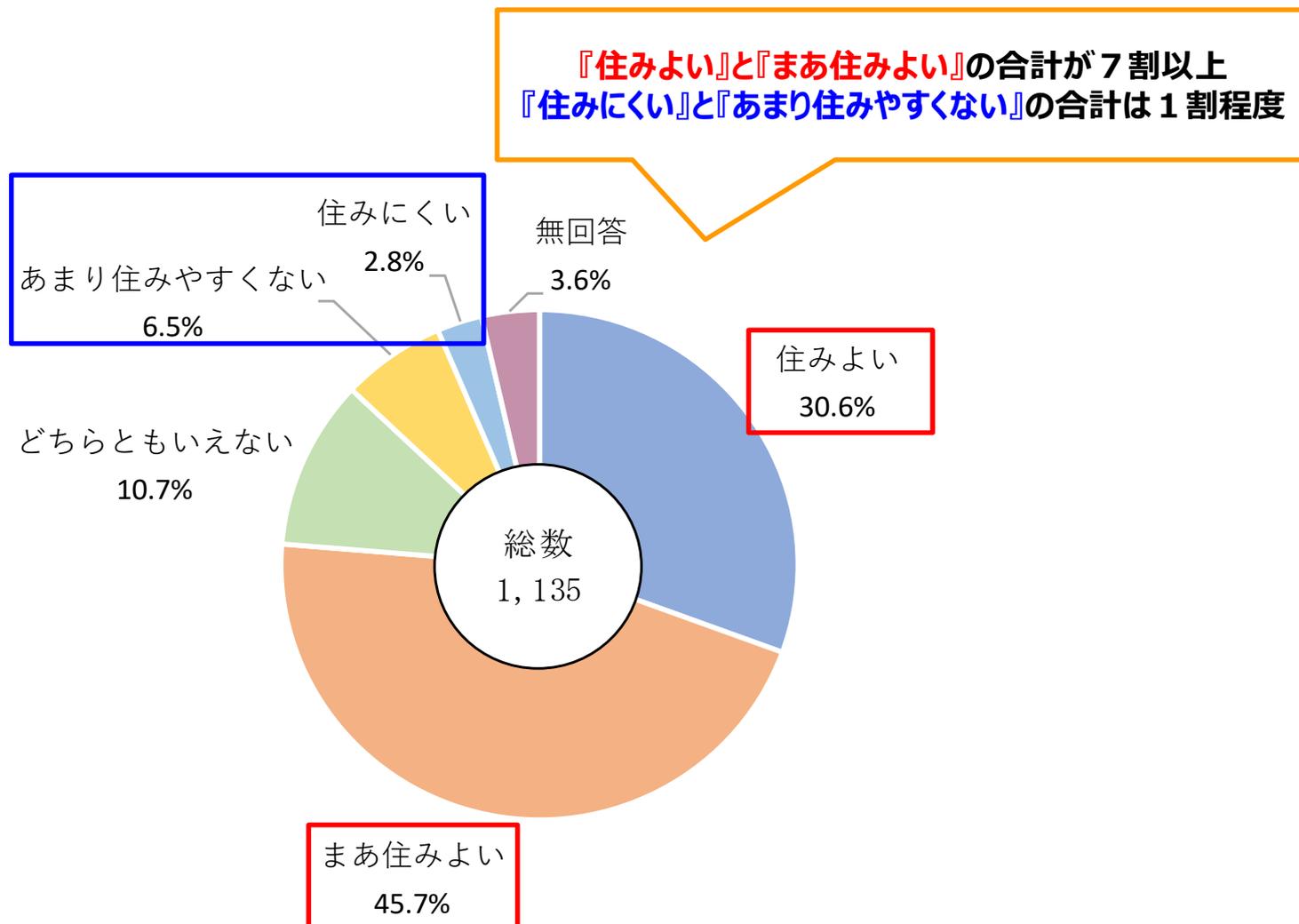
総数=1,135

単位:% (5%未満非表示)



1. 市民アンケート調査結果の概要

③生活環境 <住まい周辺の住みよさ>



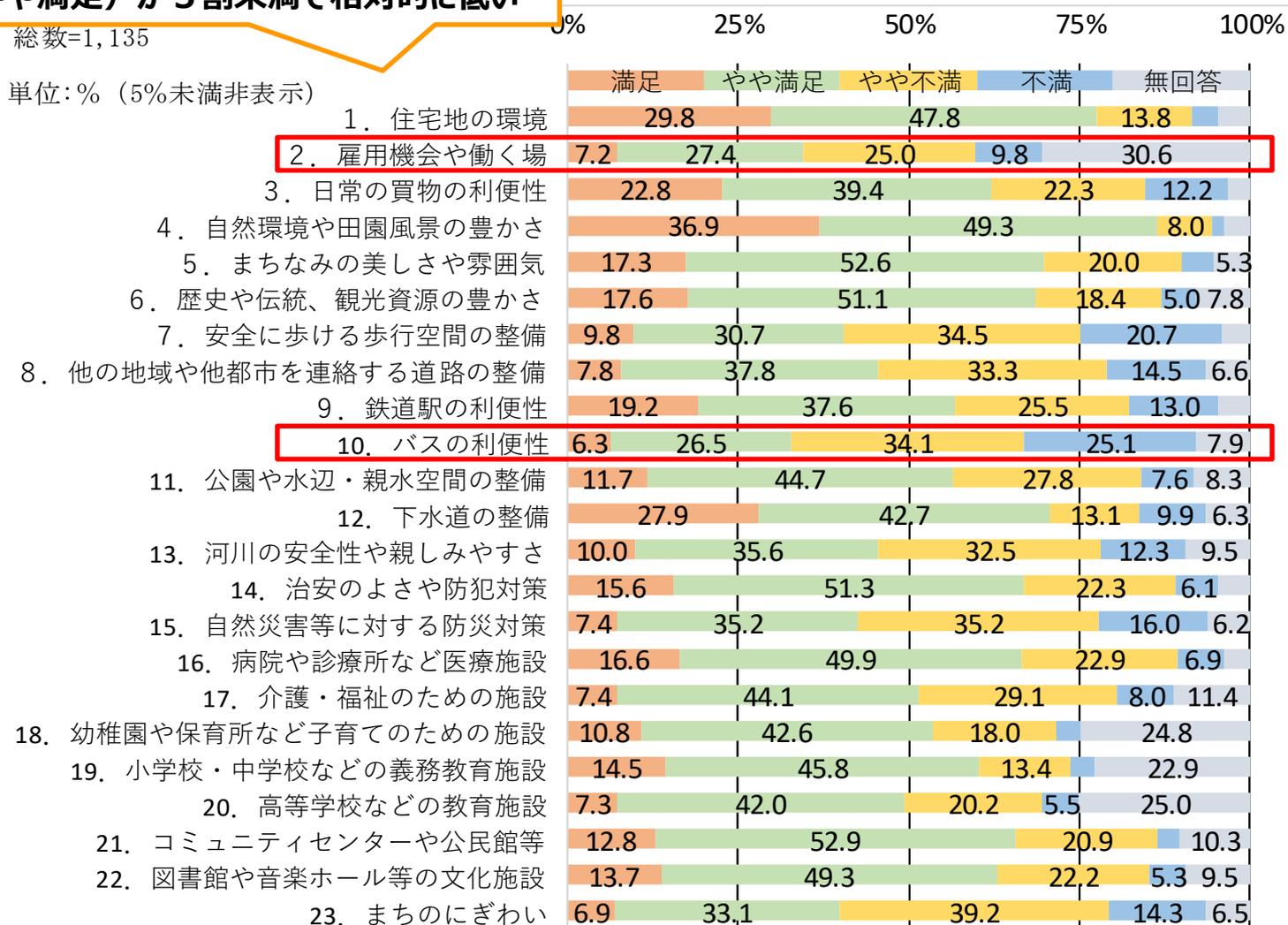
1. 市民アンケート調査結果の概要

③生活環境 <住まいのまわりの生活環境：満足度>

『雇用機会や働く場』と『バスの利便性』の満足度
(満足+やや満足)が5割未満で相対的に低い

総数=1,135

単位：% (5%未満非表示)



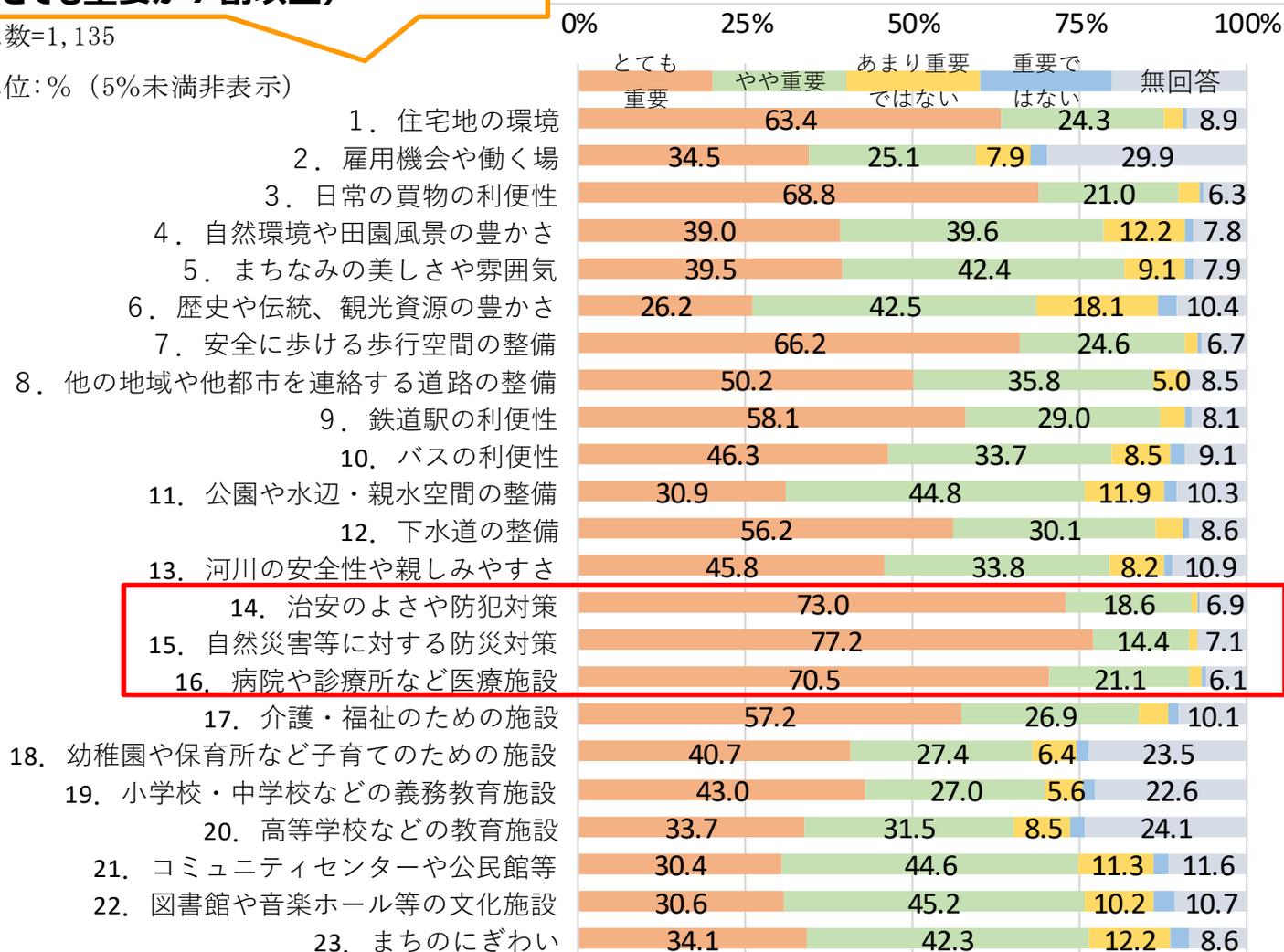
1. 市民アンケート調査結果の概要

③生活環境 <住まいのまわりの生活環境：今後の重要度>

医療や安全・安心に関する項目の重要度が高い
(とても重要が7割以上)

総数=1,135

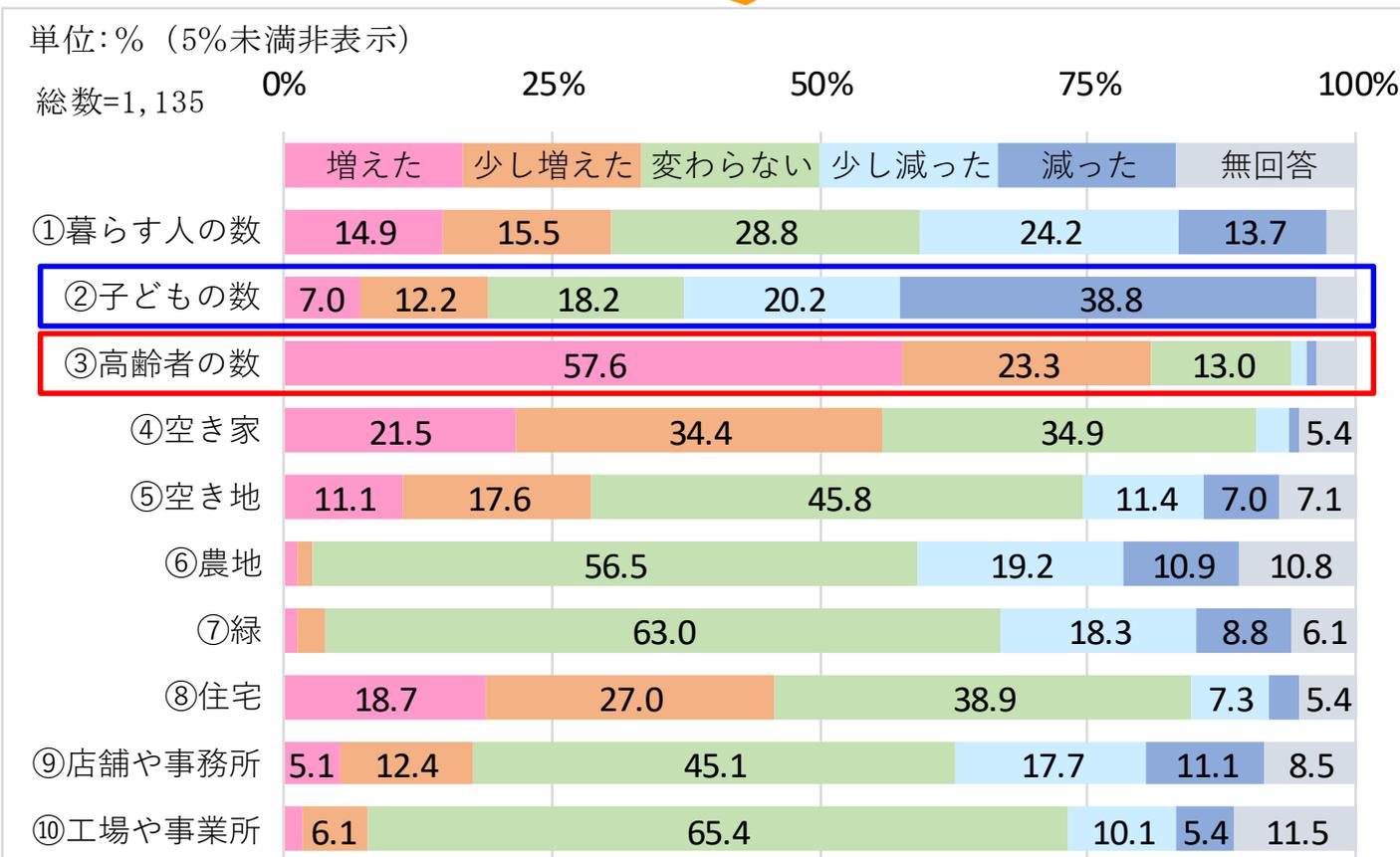
単位：% (5%未満非表示)



1. 市民アンケート調査結果の概要

③生活環境 <居住地周辺の10年前との比較>

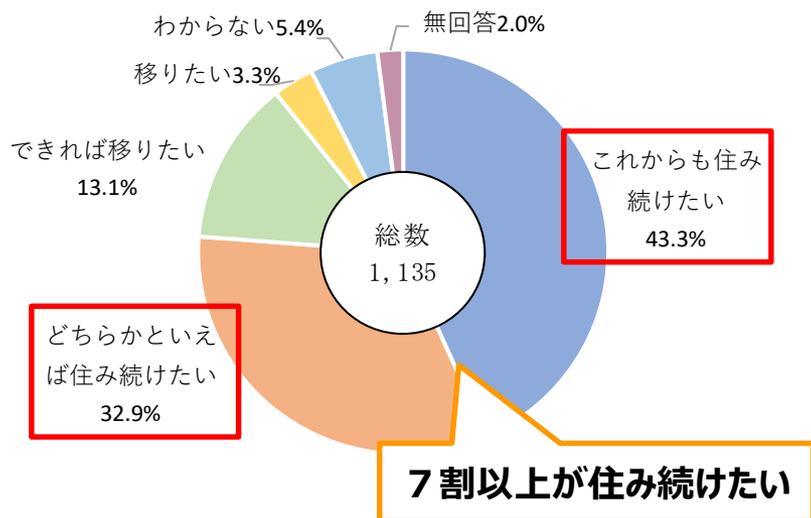
約6割が『子どもが減った』、8割以上が『高齢者が増えた』と感じている



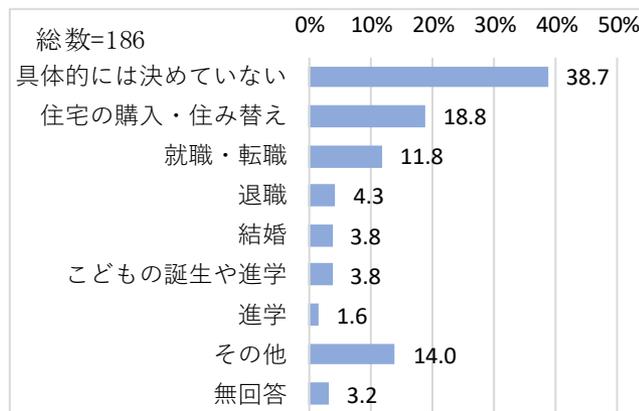
1. 市民アンケート調査結果の概要

④ 定住意向

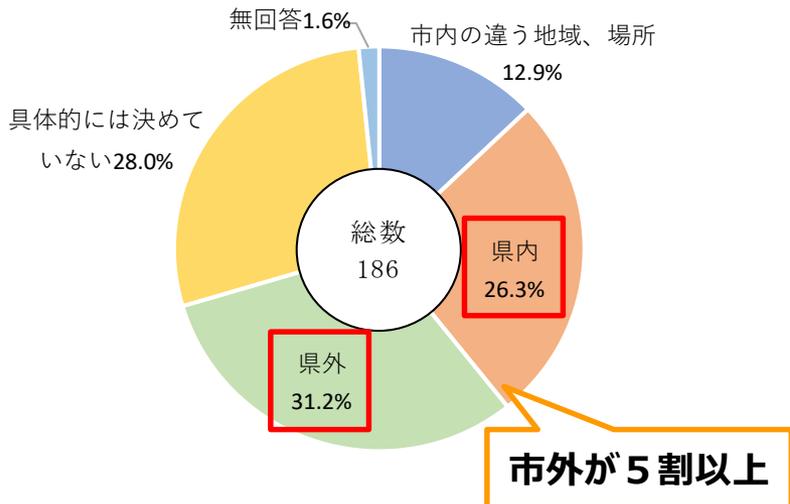
<定住意向>



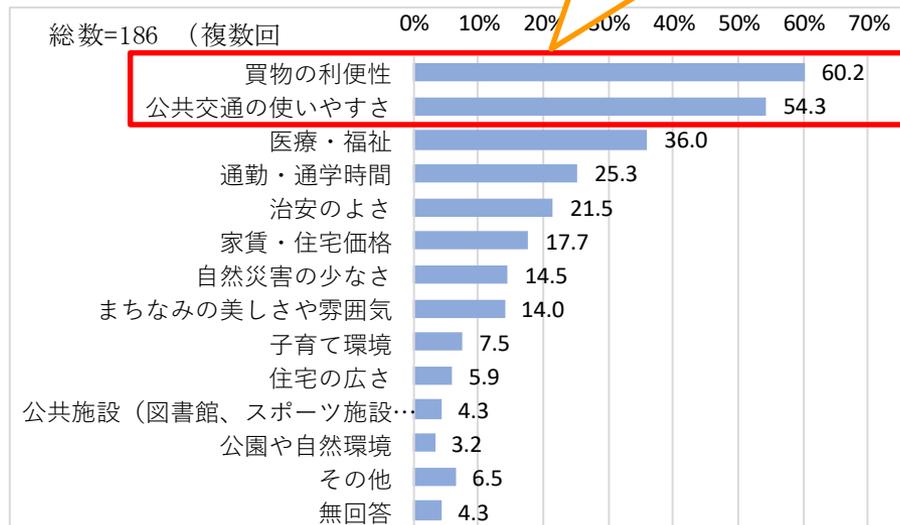
<転居したい時期>



<転居したい場所>



<転居先の選定条件>



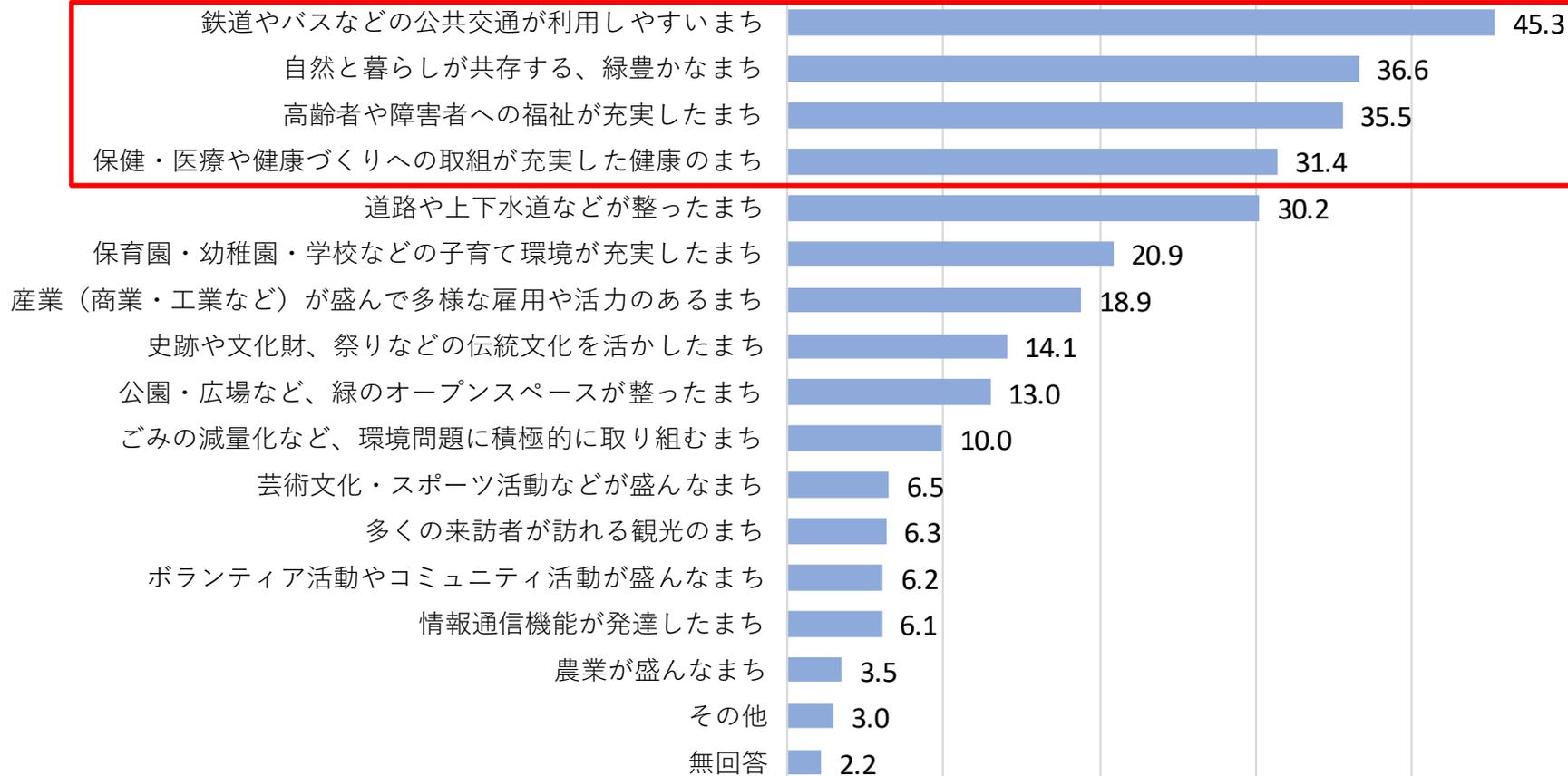
1. 市民アンケート調査結果の概要

⑤市の将来像

『公共交通』、『自然・緑』、『福祉』、『健康』がキーワード

総数=1,135 (複数回答)

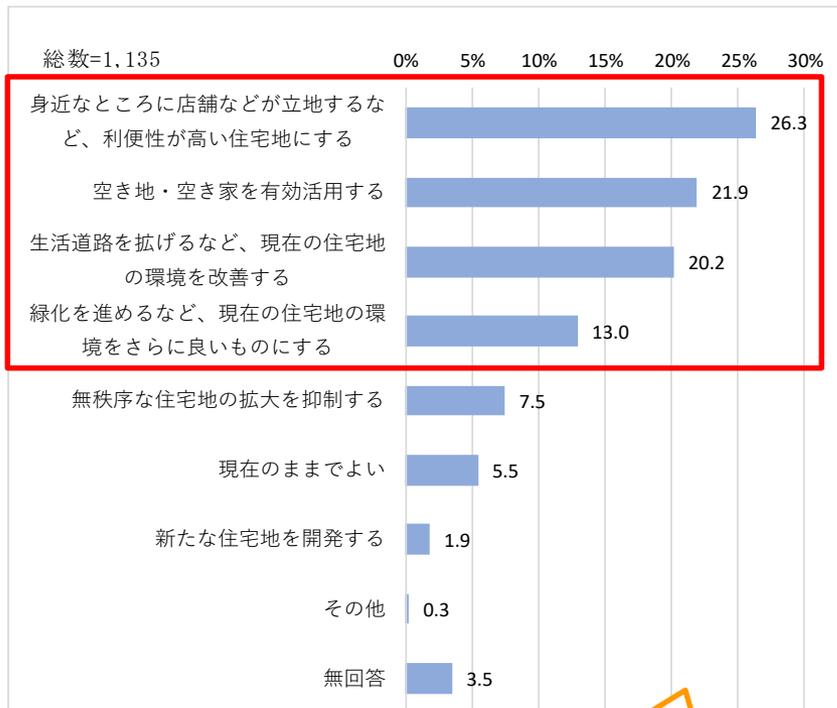
0% 10% 20% 30% 40% 50%



1. 市民アンケート調査結果の概要

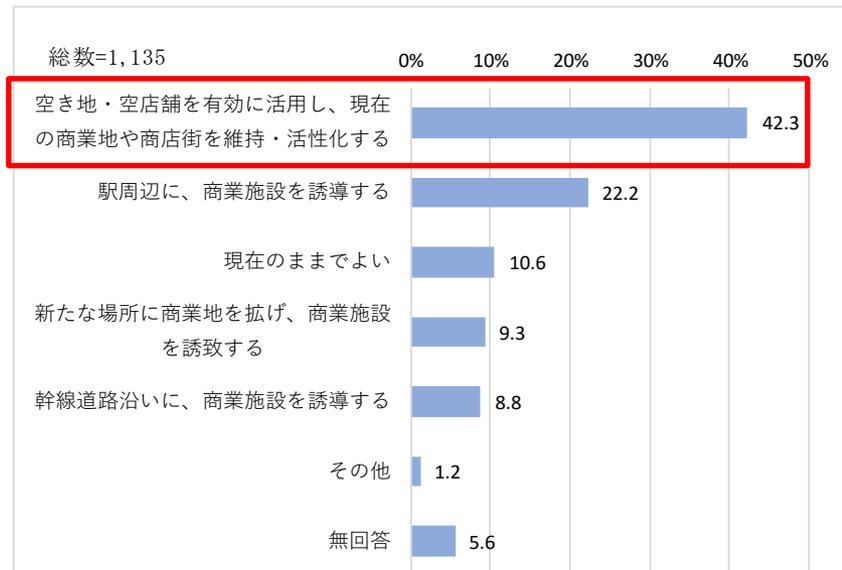
⑥土地利用の取組 <都市的土地利用（住宅地・商業地・工業地）>

<住宅地>

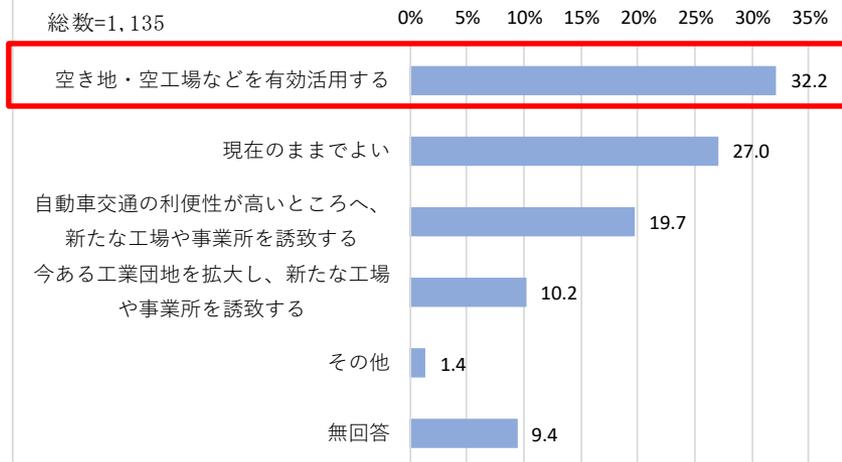


空き地・空き家などの既存ストックの有効活用を
主体とした土地利用の取組が上位

<商業地>



<工業地>

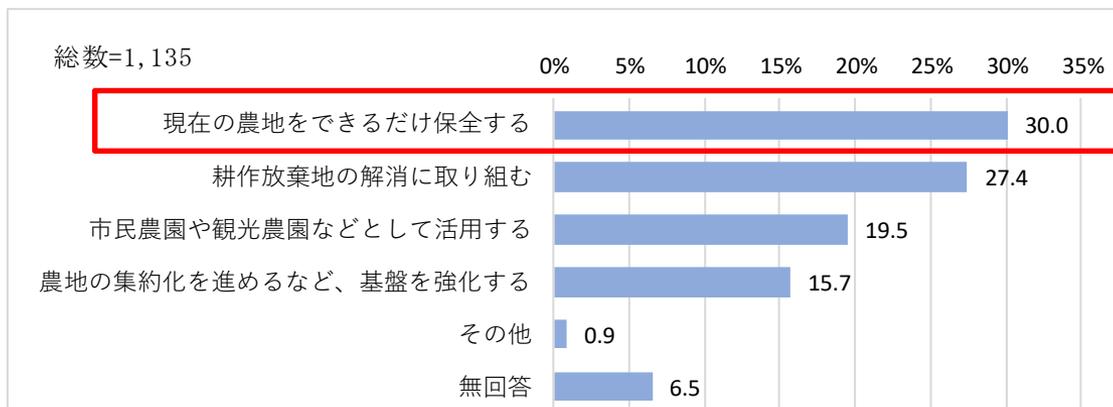


1. 市民アンケート調査結果の概要

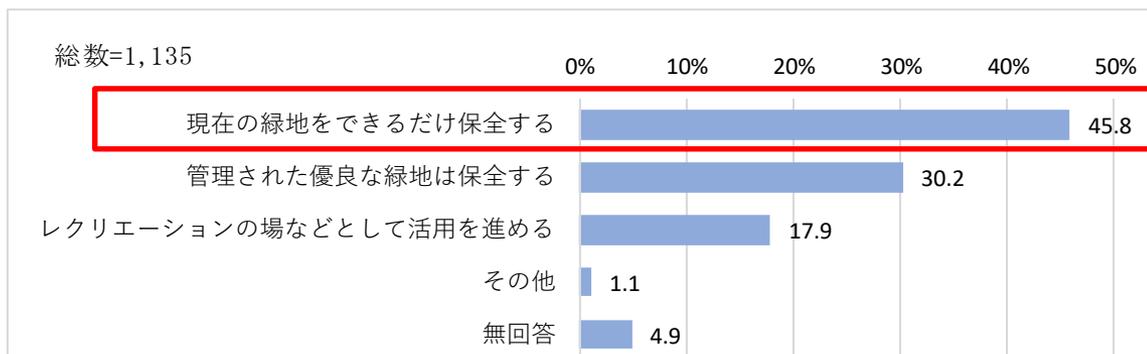
⑥土地利用の取組 <自然的土地利用（農地・緑地）>

現在の農地・緑地を『できるだけ保全する』が最上位

<農地>



<緑地>

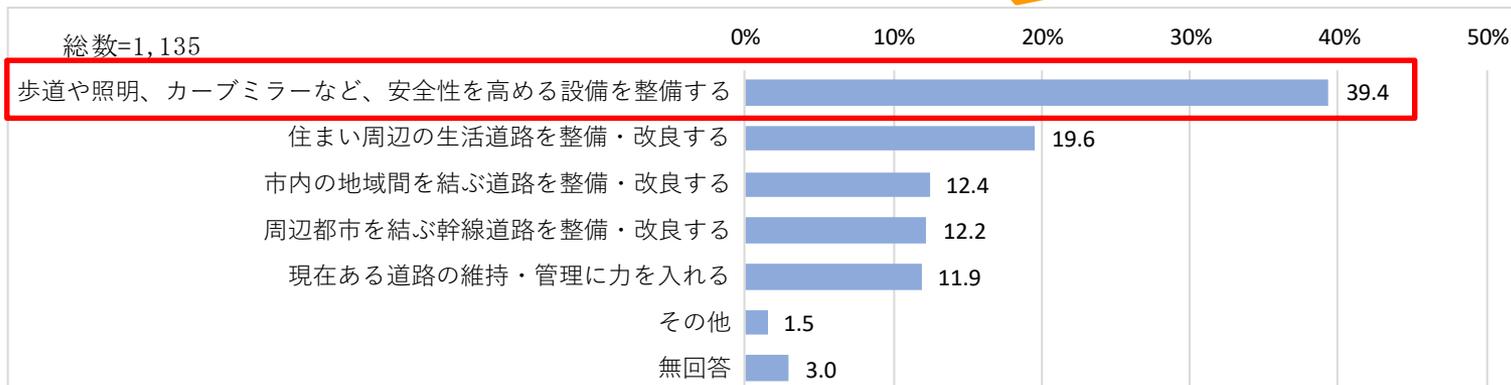


1. 市民アンケート調査結果の概要

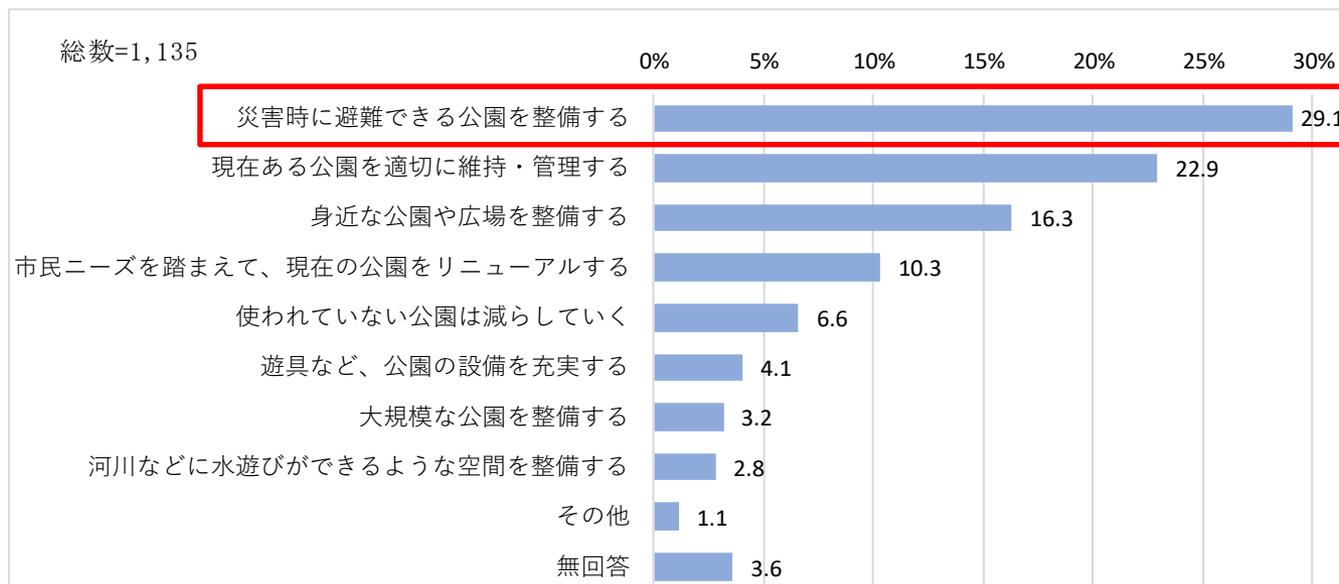
⑦道路のあり方／⑧公園のあり方

<道路>

『安全性』を重視した整備がともに最上位



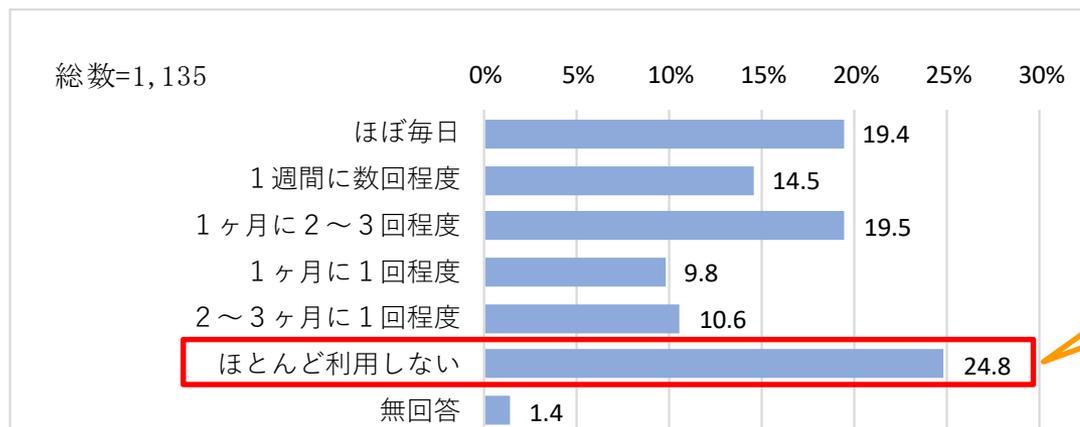
<公園>



1. 市民アンケート調査結果の概要

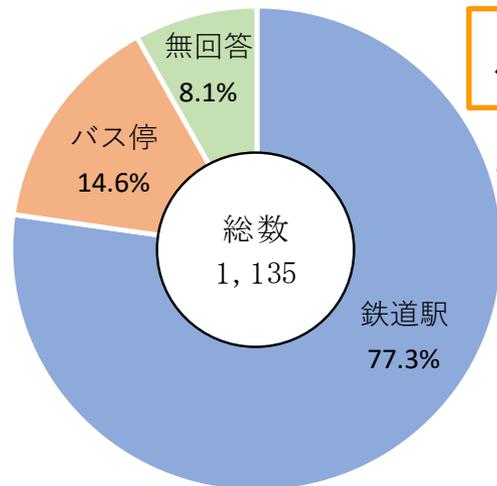
⑨公共交通 <利用状況>

<利用頻度>



ほとんど利用しないが約1/4

<主として利用する公共交通の乗り場>



バス停利用者が15%程度、駅の1/5

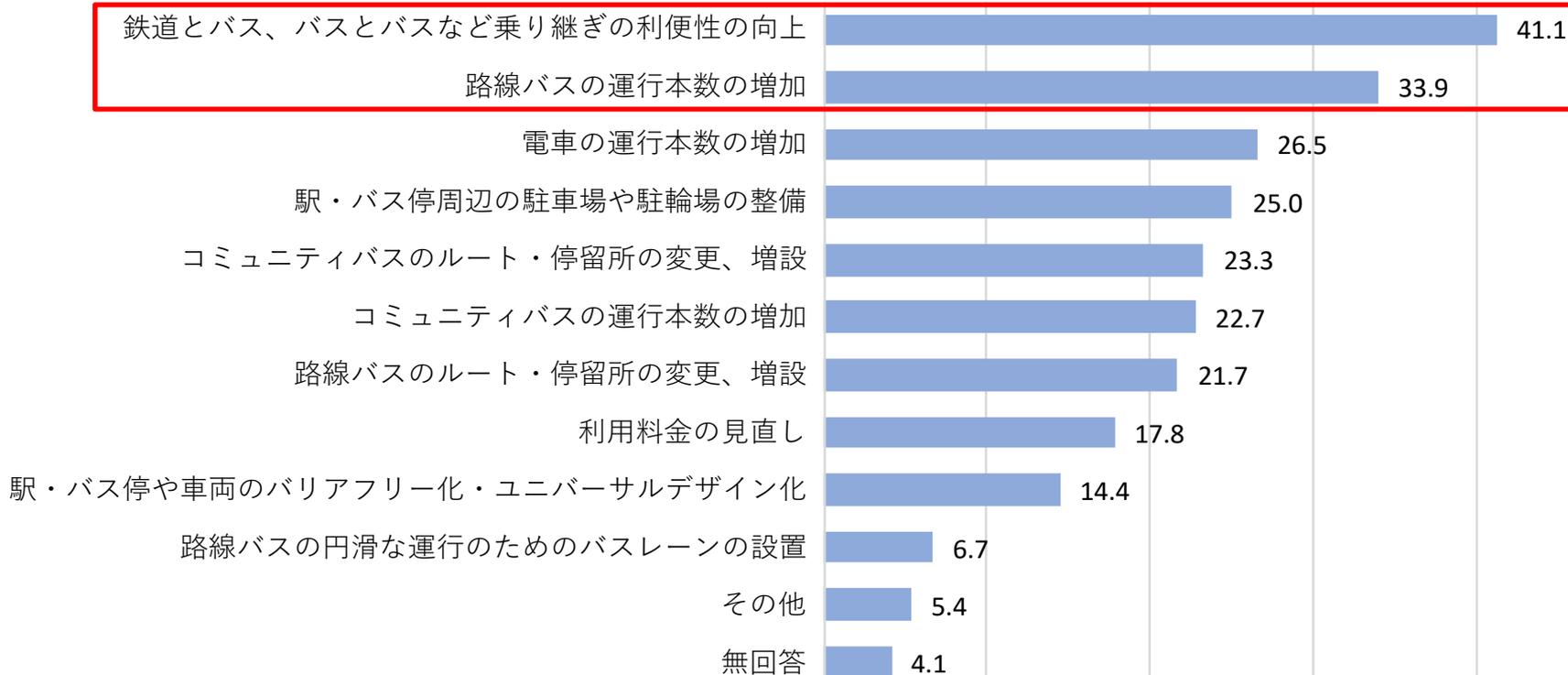
1. 市民アンケート調査結果の概要

⑨公共交通 <利用者を増やすための取組>

バスに関する取組が上位

総数=1,135 (複数回答)

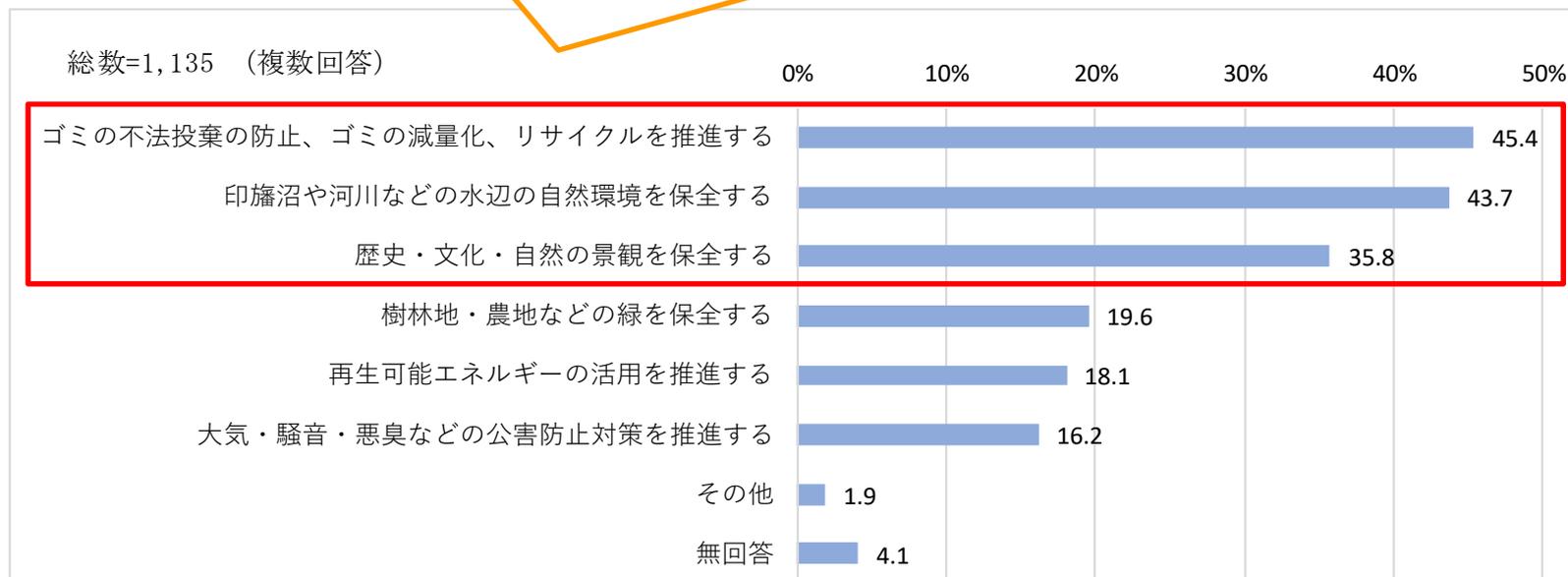
0% 10% 20% 30% 40% 50%



1. 市民アンケート調査結果の概要

⑩まちの環境 <環境整備の取組>

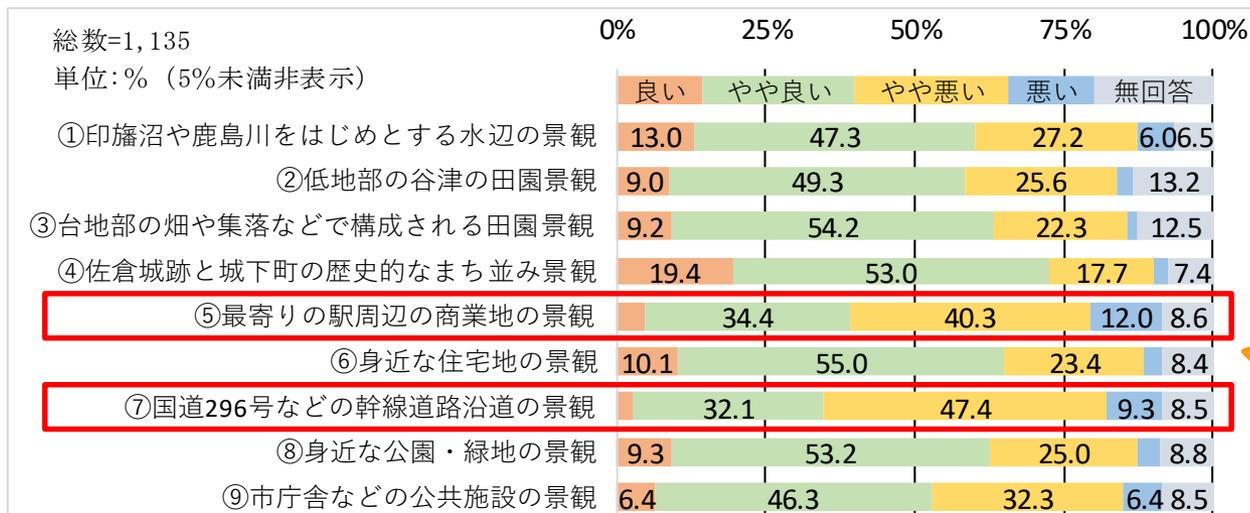
『適正なゴミ処理』、『水辺の自然環境の保全』、『景観の保全』が上位



1. 市民アンケート調査結果の概要

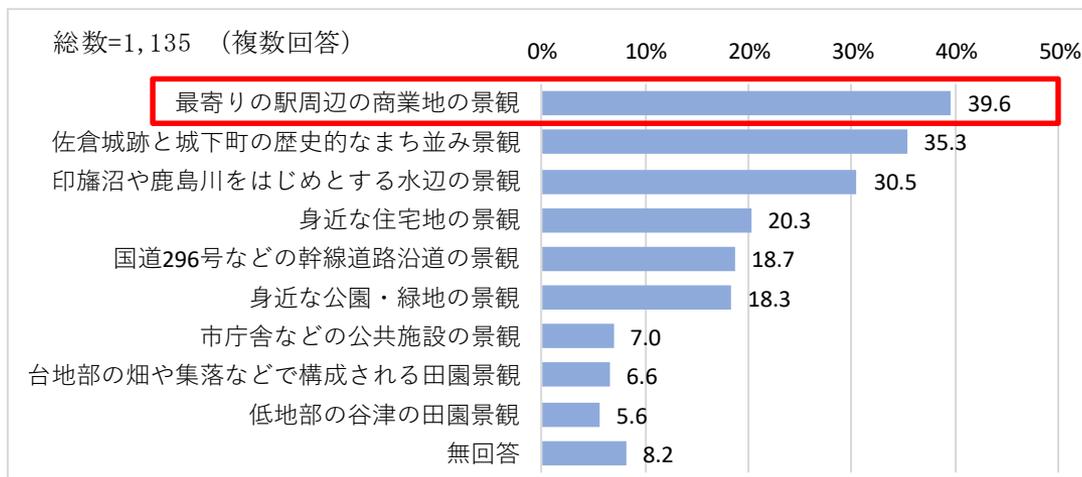
⑪ 景観形成 <景観評価>

<評価>



駅周辺の商業地と幹線道路沿道の景観の評価が低い

<景観形成で重視する項目>

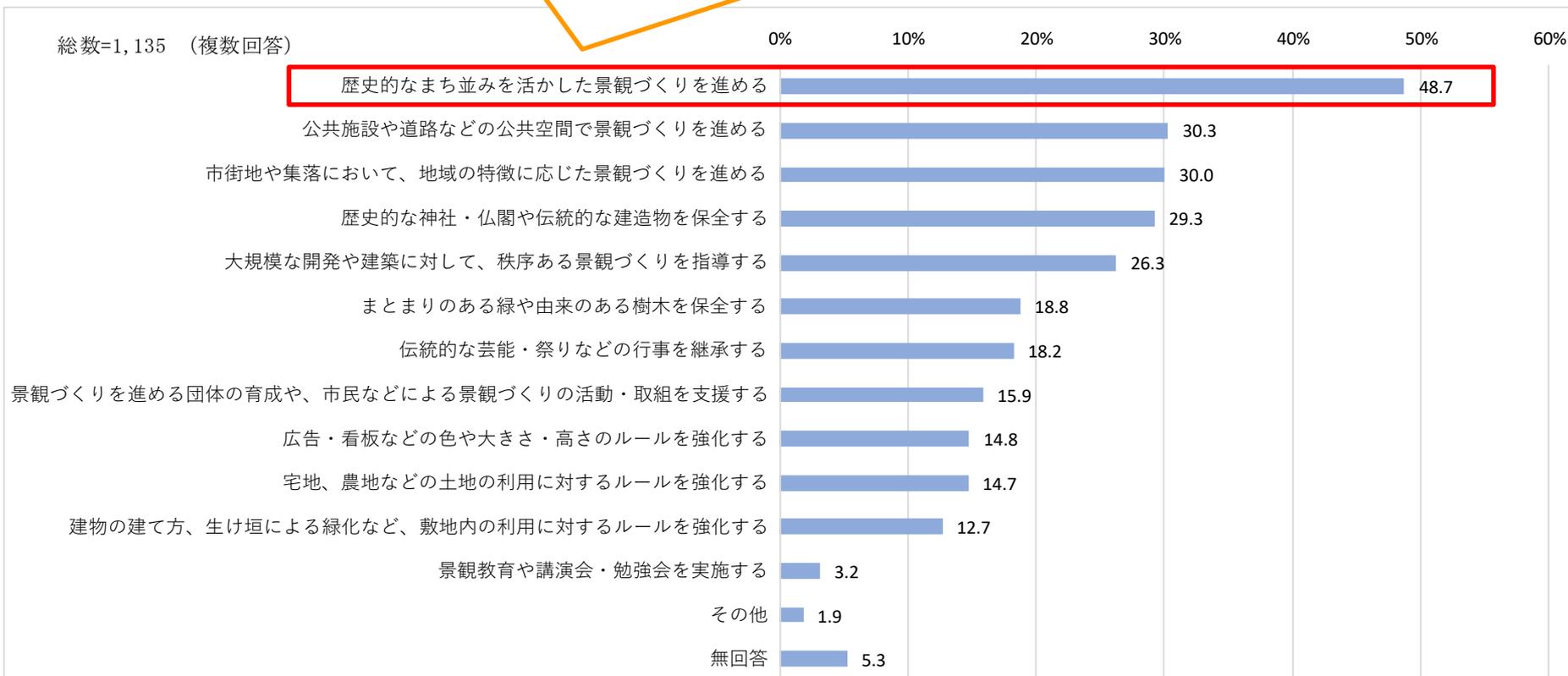


駅周辺の商業地の景観は、景観形成上、最も重視されている

1. 市民アンケート調査結果の概要

⑪ 景観形成 <景観づくりへの取組>

『歴史的なまち並みを活かした景観づくりを進める』が約5割

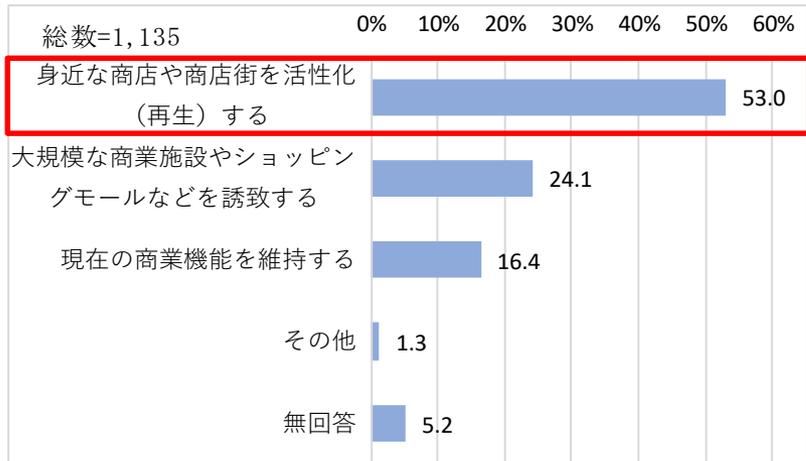


1. 市民アンケート調査結果の概要

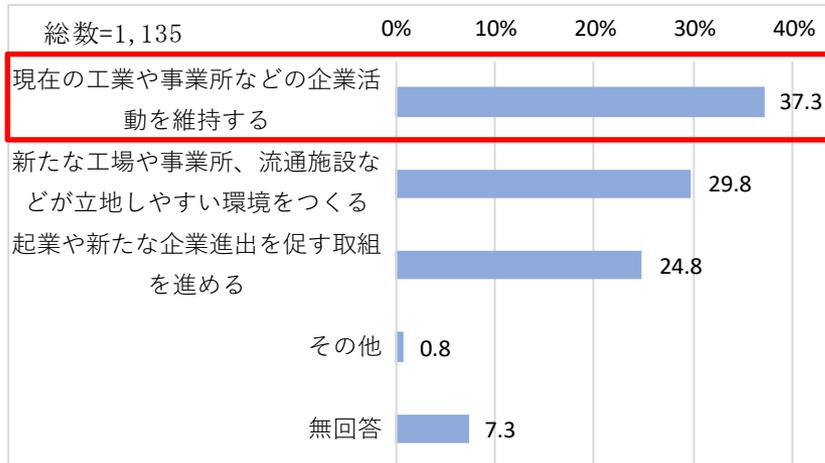
⑫産業振興 <産業振興の取組>

既存の産業の維持・活性化を主体とした取組が上位

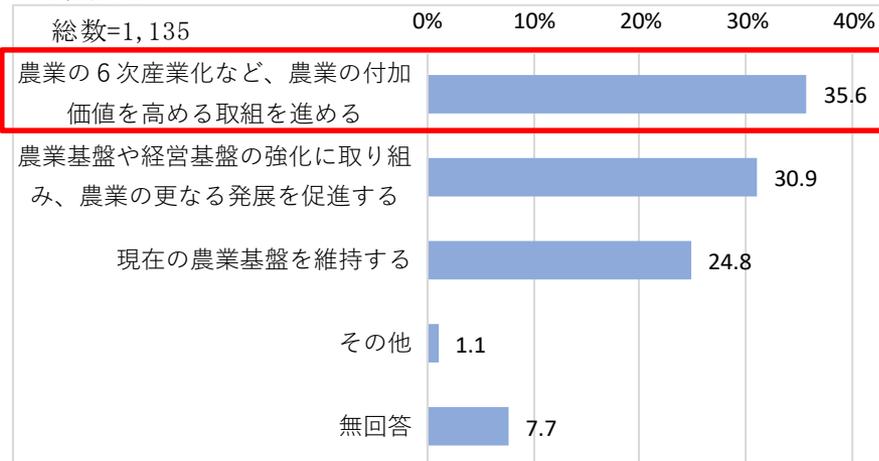
<商業>



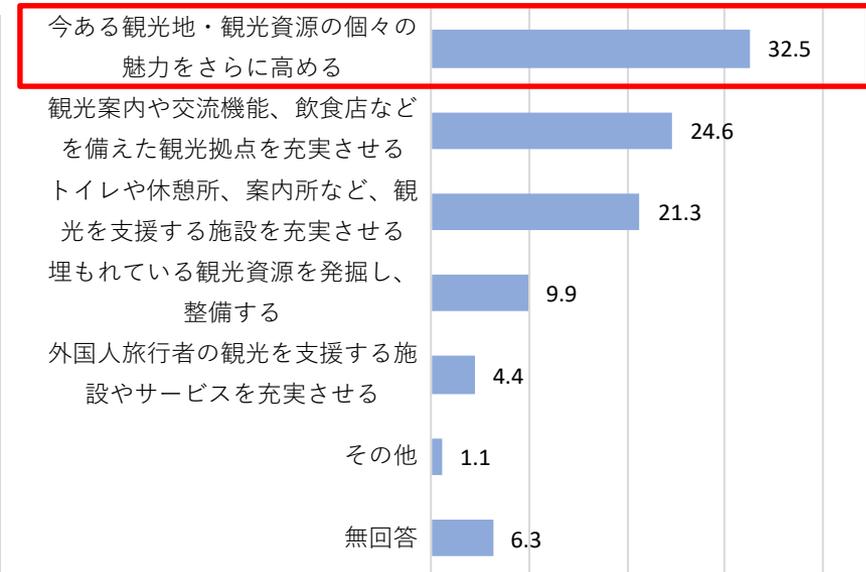
<工業・事業所>



<農業>



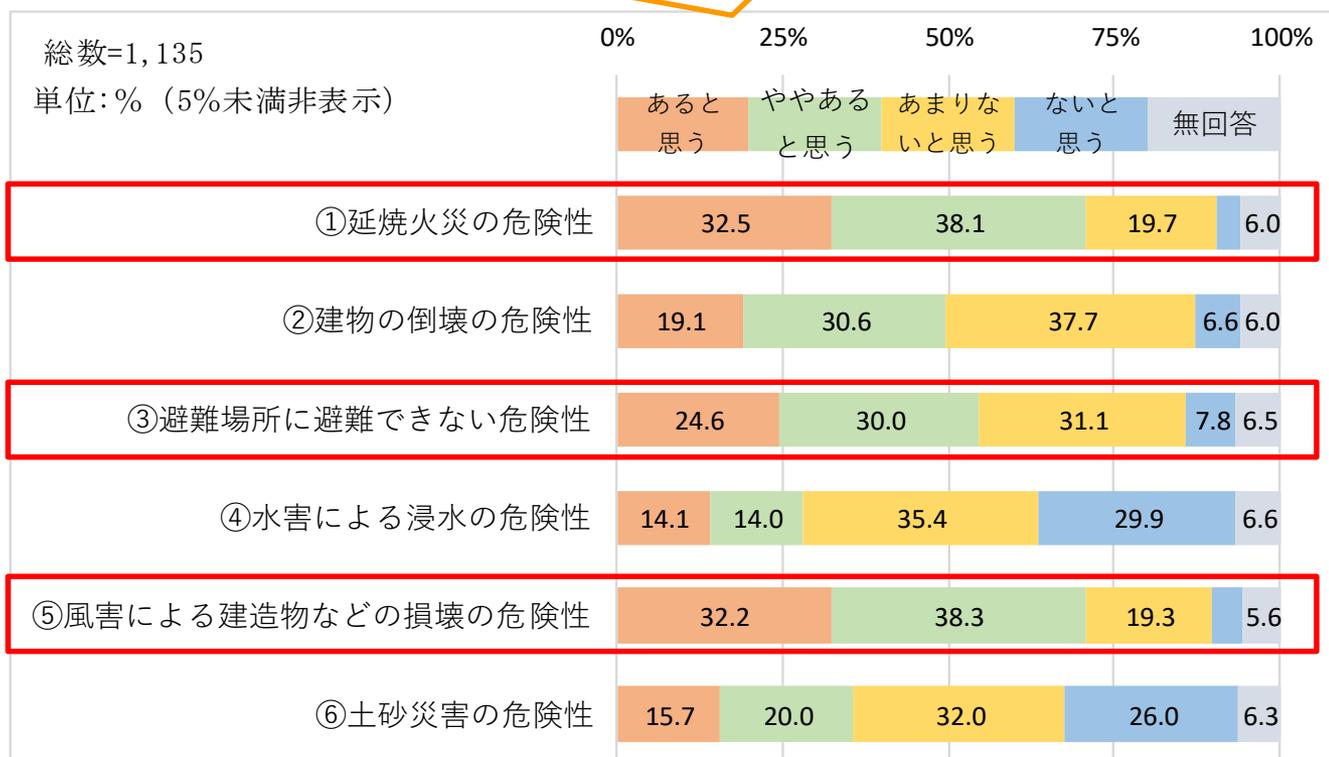
<観光>



1. 市民アンケート調査結果の概要

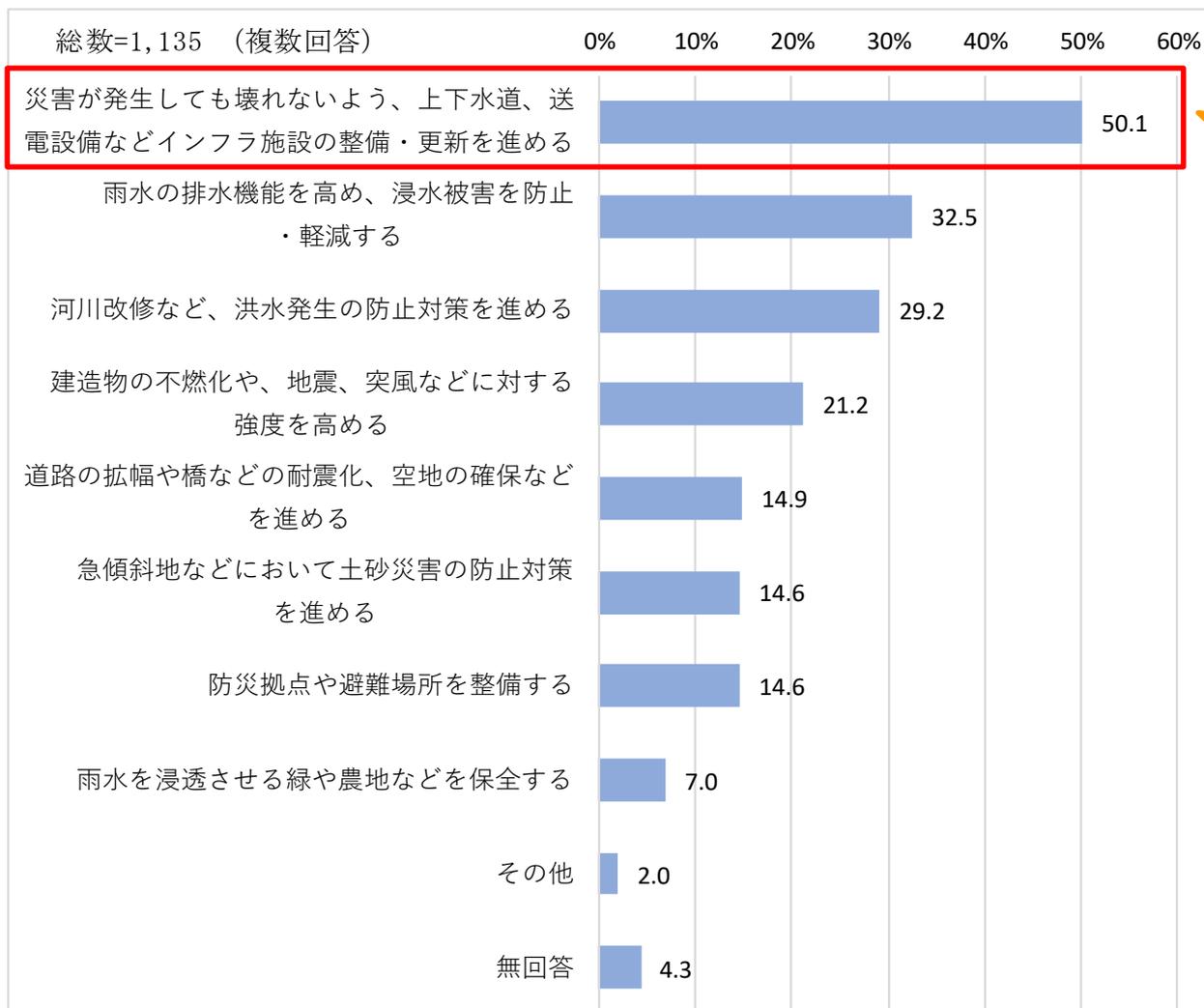
⑬ 防災対策 <居住地周辺の災害の危険性>

5割以上が『延焼火災の危険性』、『避難場所へ避難できない危険性』、『風害の危険性』があると感じている



1. 市民アンケート調査結果の概要

⑬ 防災対策 <災害に強いまちづくりへの取組>



『災害が発生しても壊れない
インフラ施設の整備・更新』
が5割以上

1. 市民アンケート調査結果の概要

- 今後、市民アンケートについては、
年齢別や地域別の集計を実施することで、
年代による考え方の傾向や、
地域による考え方の傾向などを
把握する予定です。

2. 団体アンケート調査結果の概要

2. 団体アンケート調査結果の概要

● アンケート調査の実施概要

項目	内容
○調査対象	32団体 (福祉関係：8団体、産業・環境関係：10団体、 土木関係：4団体、健康関係：8団体、地域関係：2団体)
○調査方法	郵送による配布・回収
○調査期間	令和元年11月22日～12月13日 (12月23日の回収分まで有効票として集計)
○回収結果	配布数 : 32票 回収票数 : 19票 回収率 : 59.4% 有効回答票数 : 19票 有効回答率 : 59.4%

2. 団体アンケート調査結果の概要

● アンケート調査の実施概要

<設問内容>

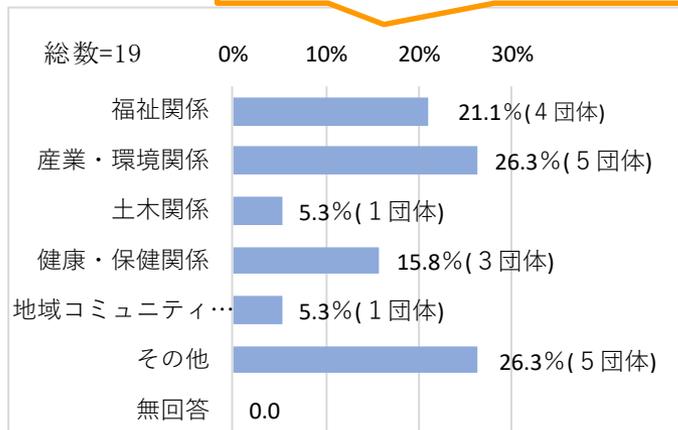
- | | |
|--------------------------------|--------|
| ①回答者の属性 | (問1) |
| ②現状評価について | (問2) |
| ③人口減少・少子高齢化
の影響について | (問3・4) |
| ④今後の団体の方向性について | (問5) |
| ⑤移転の意向について | (問6・7) |
| ⑥まちづくりの評価
・今後のまちづくりの重要度について | (問8・9) |
| ⑦市に望む取組について | (問10) |
| ⑧自由回答 | (問11) |

2. 団体アンケート調査結果の概要

① 回答者の属性

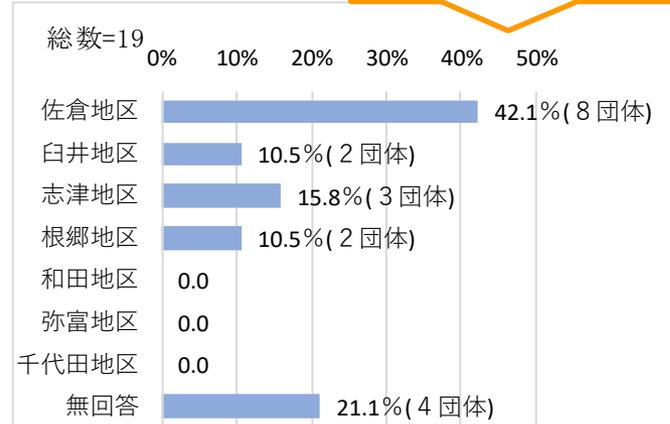
<業種>

『産業・環境関係』が5団体で最も多い



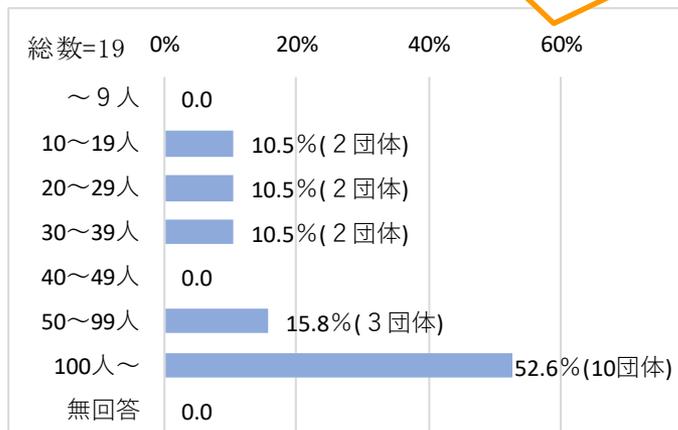
<所在地>

『佐倉地区』が8団体で最も多い



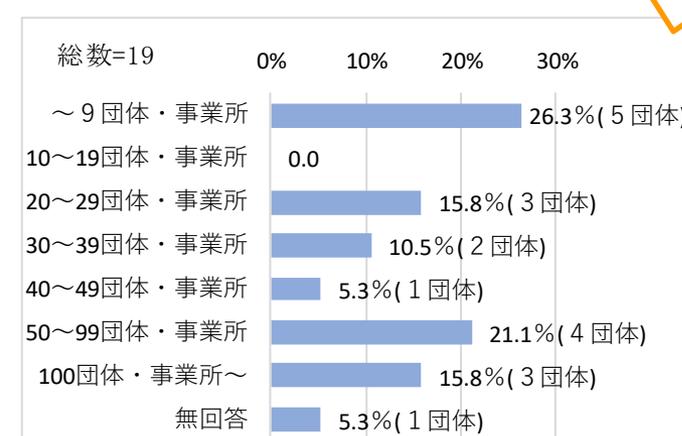
<団体の構成人員>

『100人以上』が10団体で最も多い



<会員の団体・事業所数>

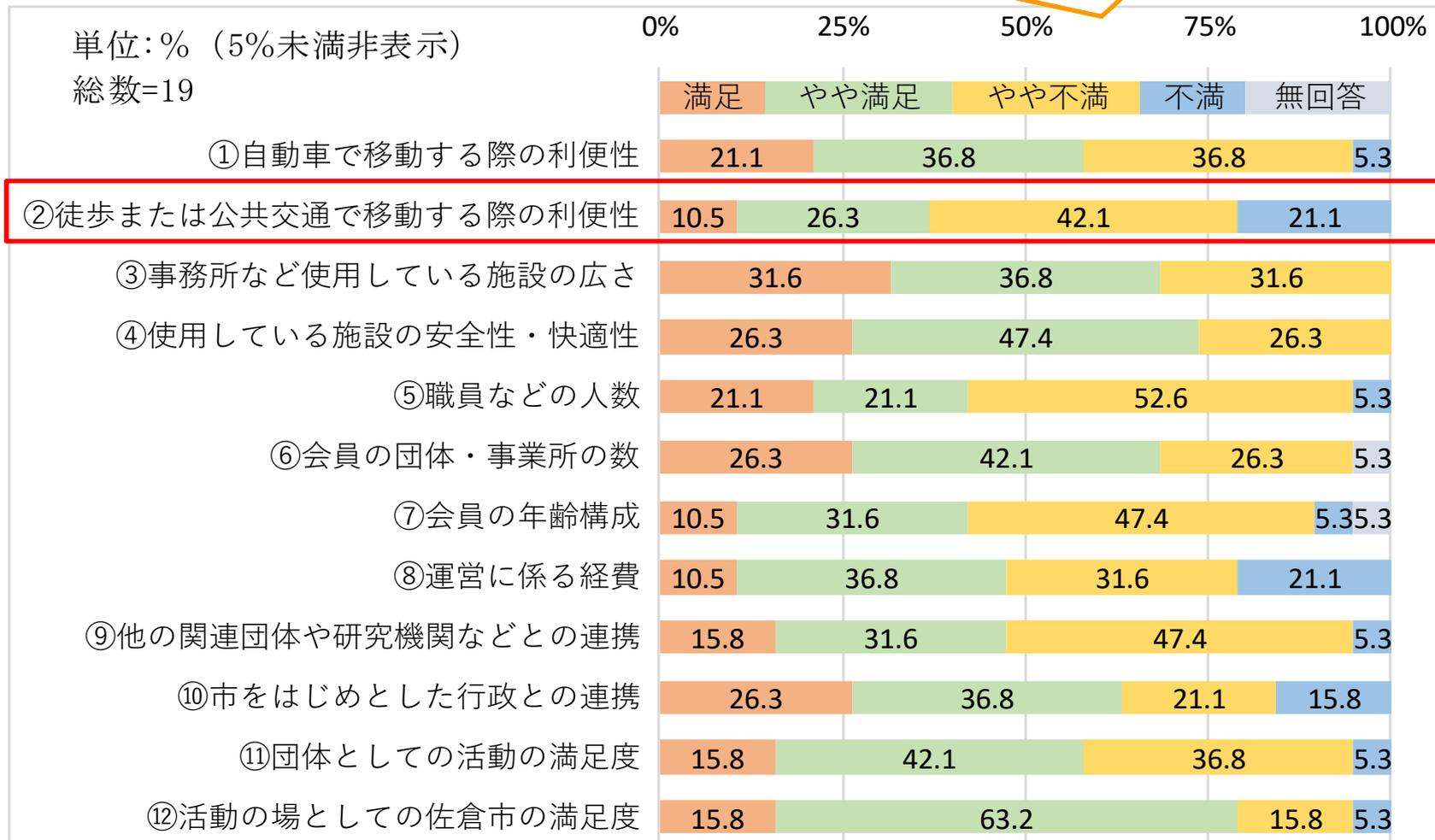
『10団体未満』が5団体で最も多い



2. 団体アンケート調査結果の概要

②現状評価

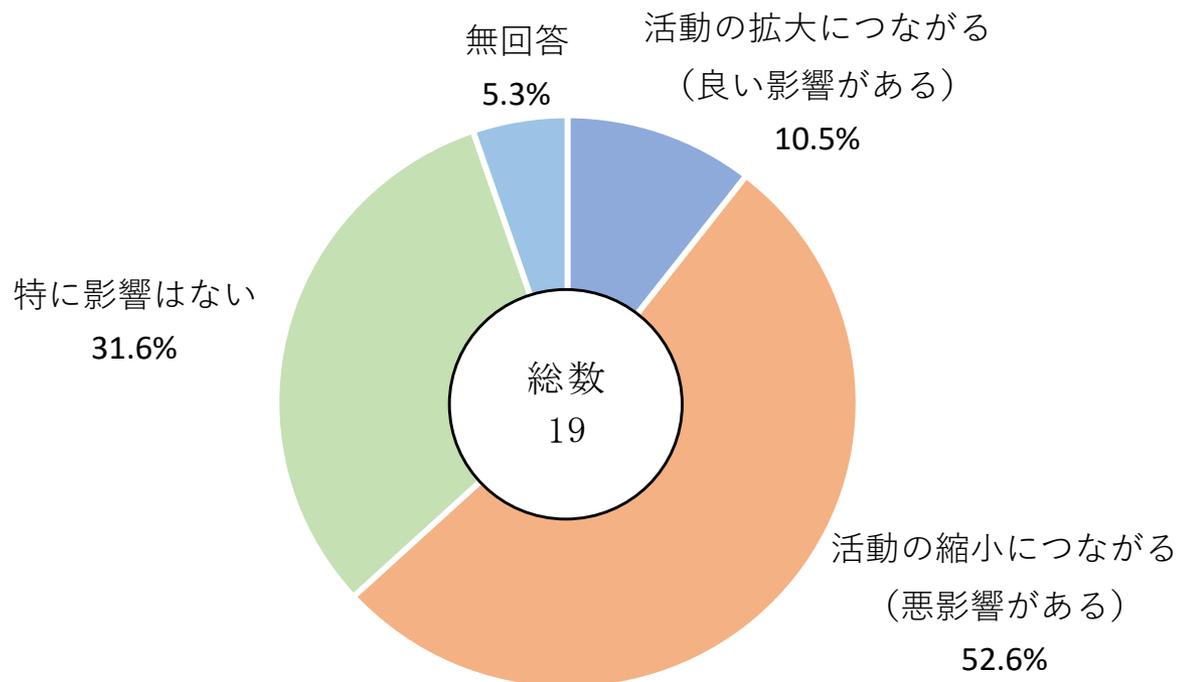
『徒歩または公共交通で移動する際の利便性』の評価が最も低い



2. 団体アンケート調査結果の概要

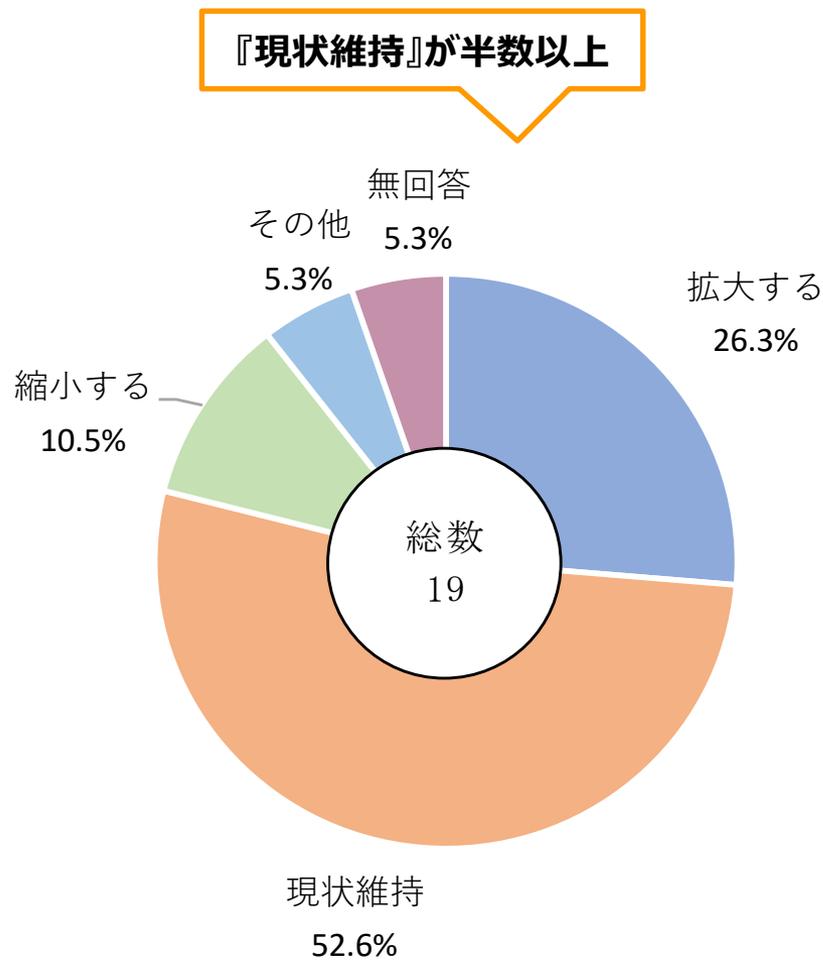
③人口減少・少子高齢化の影響

『活動の縮小につながる（悪影響がある）』が半数以上



2. 団体アンケート調査結果の概要

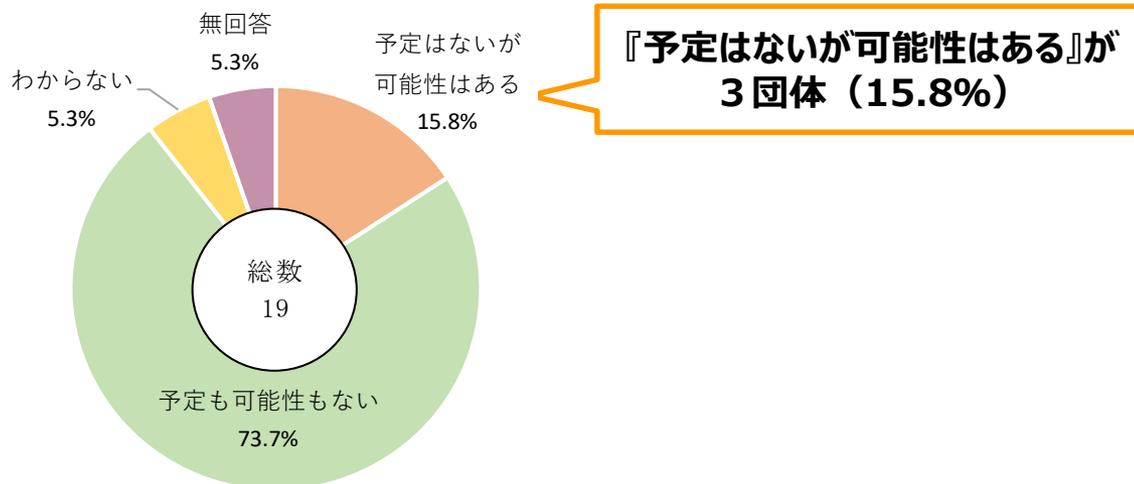
④ 今後の団体の方向性



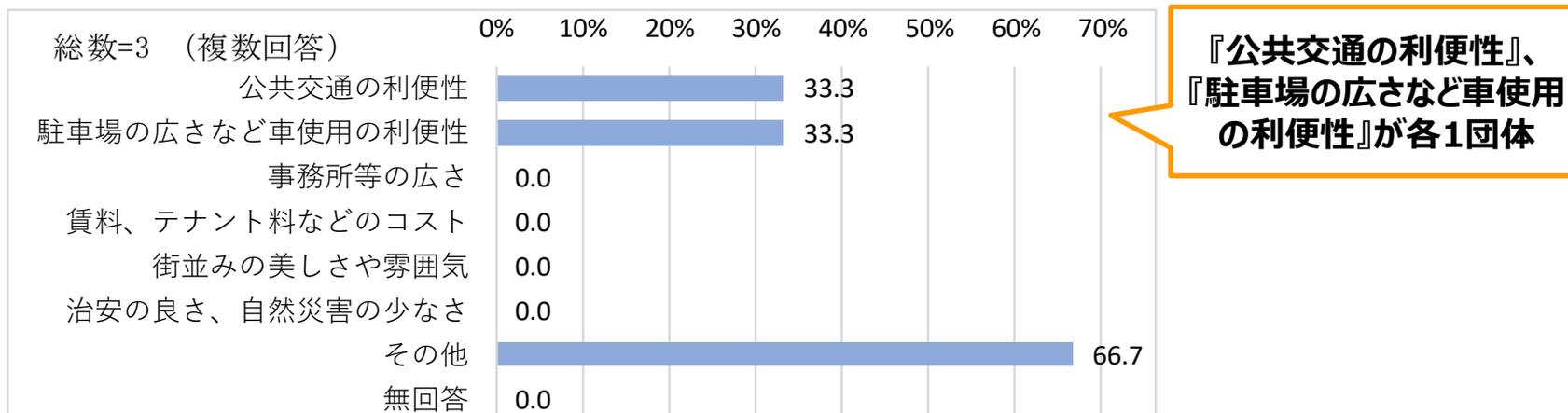
2. 団体アンケート調査結果の概要

⑤ 移転の意向

<業種>



<移転先を選ぶ際に重視する条件 (※移転の可能性のある3団体が回答)>



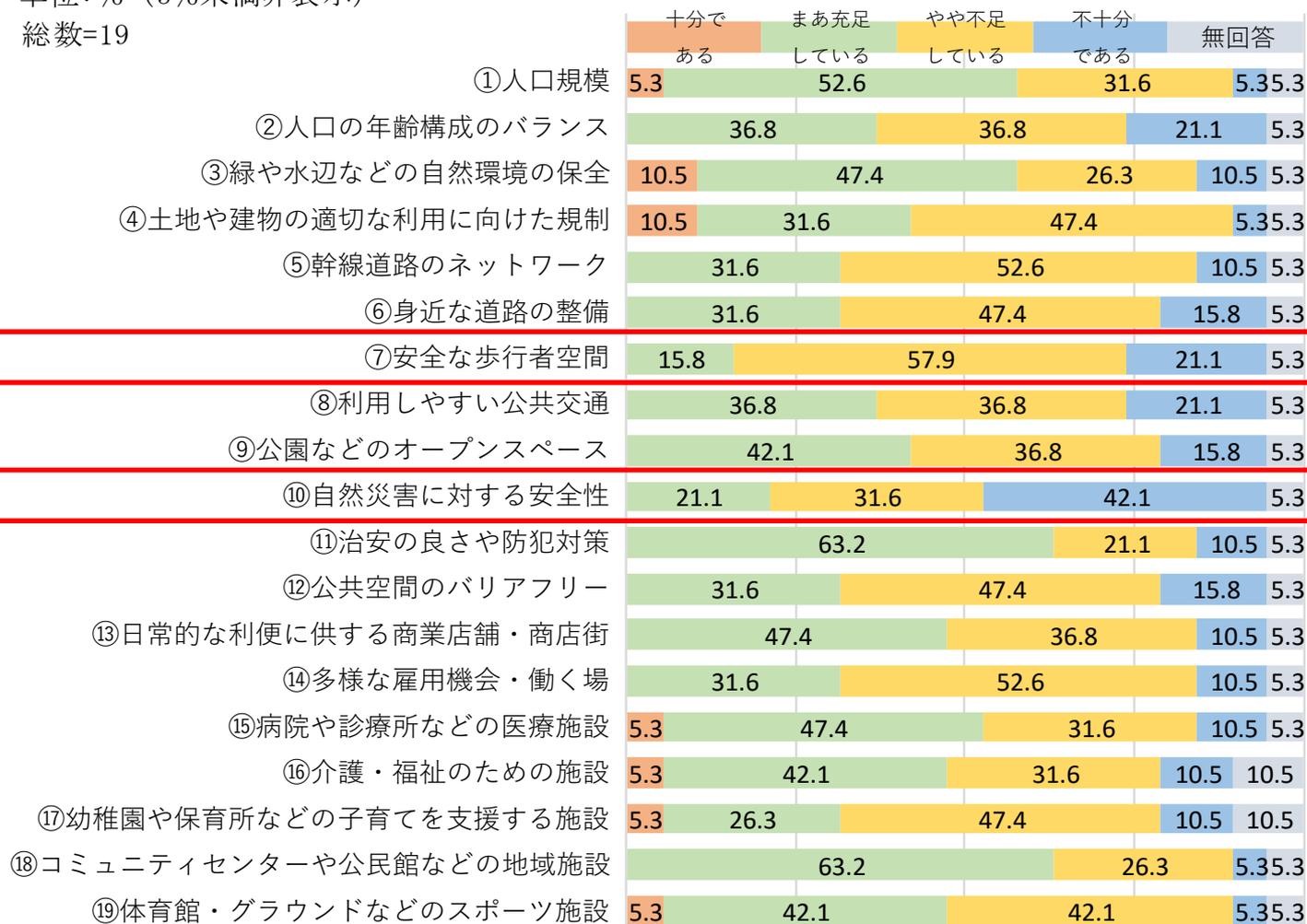
2. 団体アンケート調査結果の概要

⑥まちづくりの評価・今後のまちづくりの重要度 <まちづくりの評価>

単位：％（5％未満非表示）

総数=19

0% 25% 50% 75% 100%



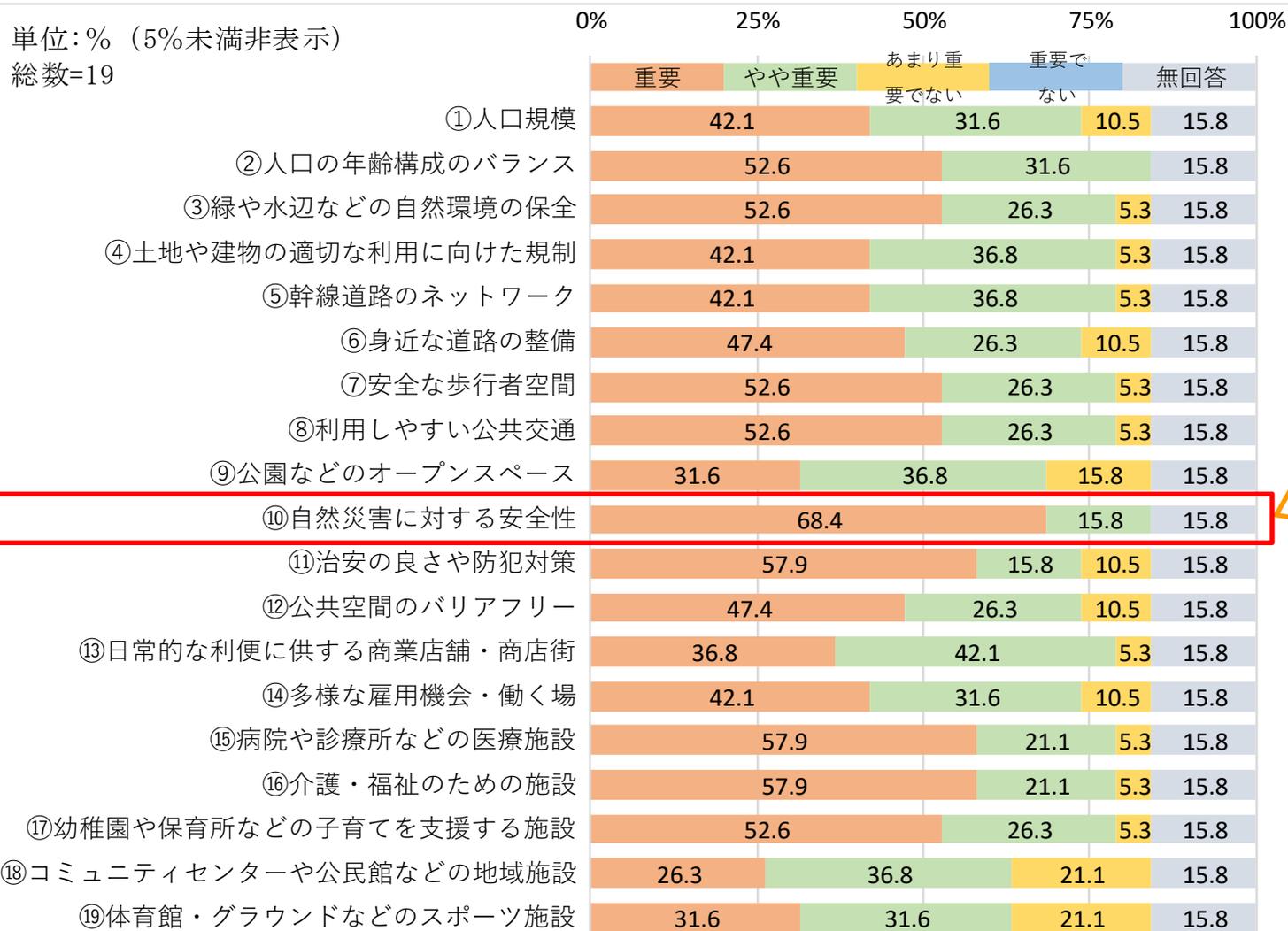
安全に関する項目の
評価が低い

2. 団体アンケート調査結果の概要

⑥まちづくりの評価・今後のまちづくりの重要度 <今後のまちづくりの重要度>

単位:% (5%未満非表示)

総数=19



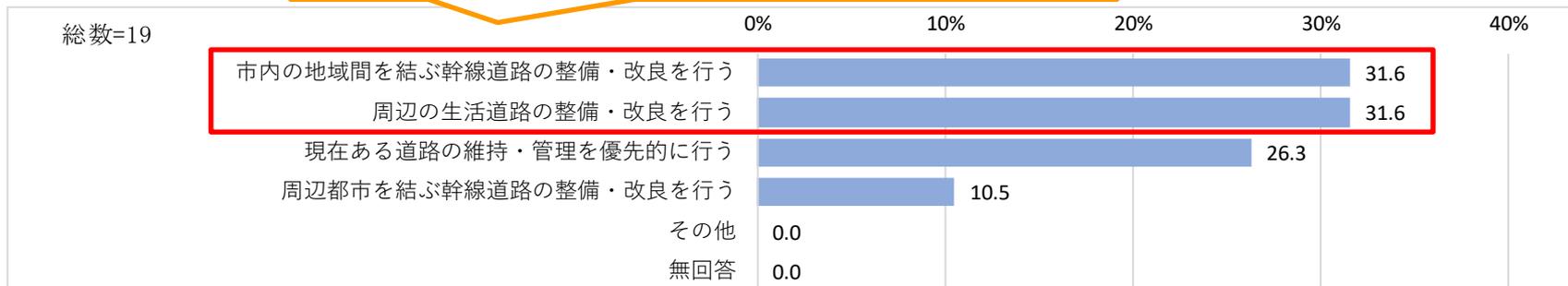
『自然災害に対する安全性』の重要度が最も高い

2. 団体アンケート調査結果の概要

⑦市に望む取組

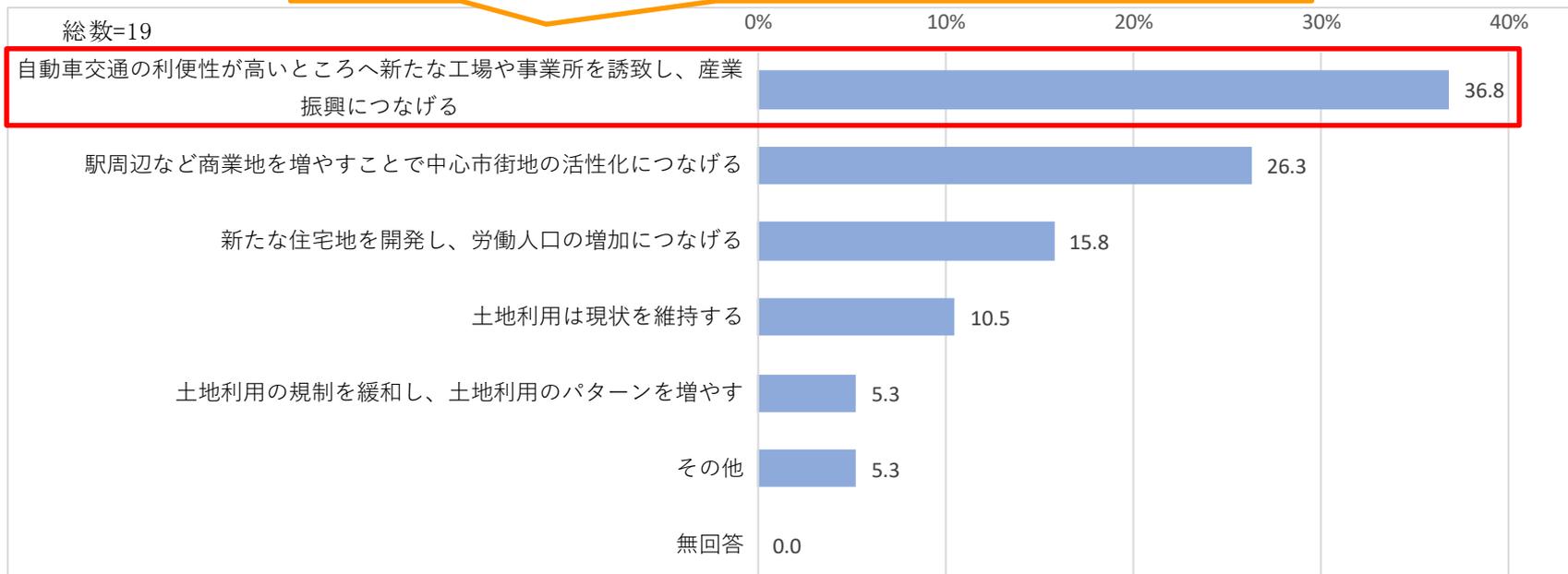
<道路整備>

『市内の地域間を結ぶ幹線道路の整備・改良を行う』と『周辺の生活道路の整備・改良を行う』が最も多い



<土地利用>

『自動車交通の利便性が高いところへ新たな工場や事業所を誘致し、産業振興につなげる』が最も多い

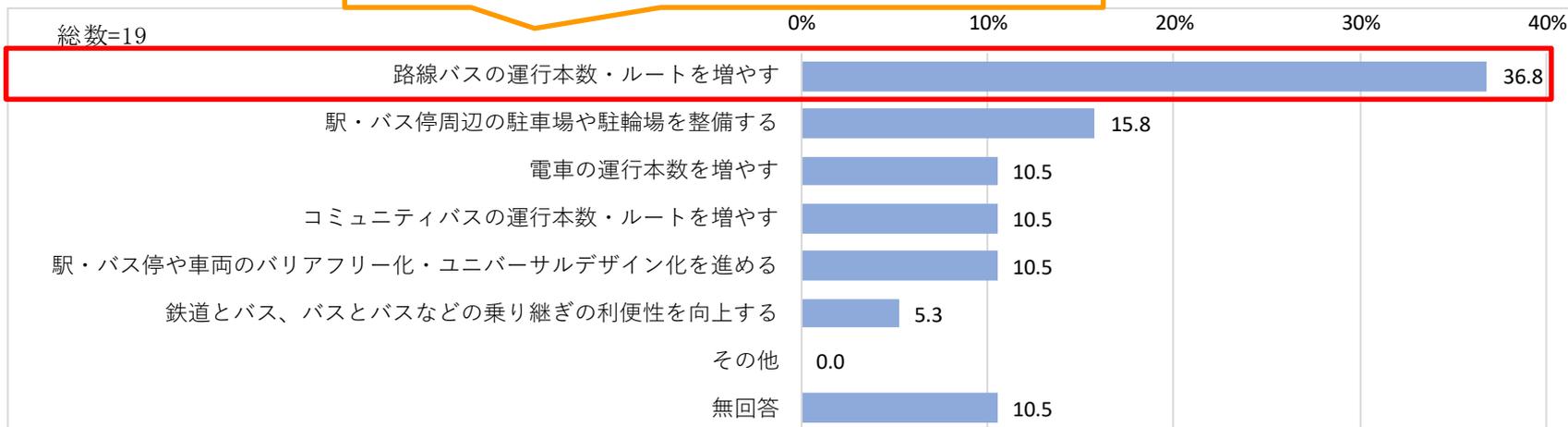


2. 団体アンケート調査結果の概要

⑦市に望む取組

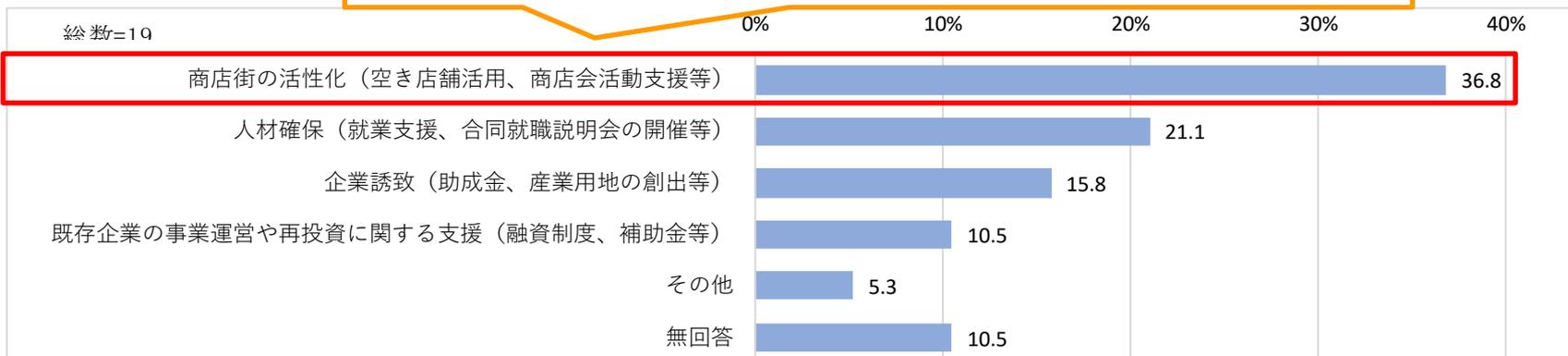
<公共交通>

『路線バスの運行本数・ルートを増やす』が最も多い



<産業振興支援>

『商店街の活性化（空き店舗活用、商店会活動支援等）』が最も多い



3. 事業者アンケート調査結果の概要

3. 事業者アンケート調査結果の概要

● アンケート調査の実施概要

項目	内容
○調査対象	32事業者 (工業部会会員：3事業者、サービス業部会会員：10事業者、 商業部会会員：8事業者、建設業部会会員：8事業者、 金融業部会会員：3事業者)
○調査方法	郵送による配布・回収
○調査期間	令和元年11月22日～12月13日 (12月23日の回収分まで有効票として集計)
○回収結果	配布数 : 32票 回収票数 : 9票 回収率 : 28.1% 有効回答票数 : 9票 有効回答率 : 28.1%

3. 事業者アンケート調査結果の概要

● アンケート調査の実施概要

<設問内容>

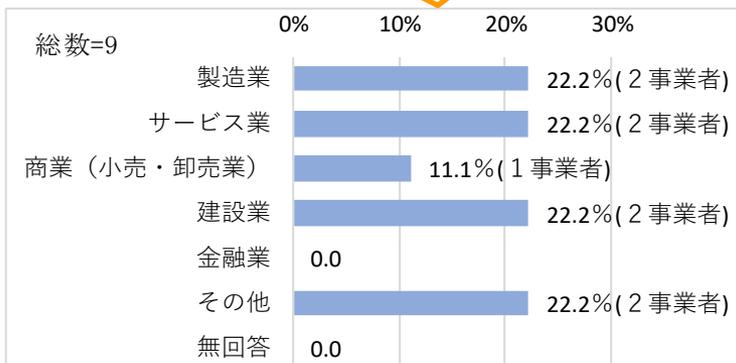
- ① 回答者の属性 (問 1)
- ② 5年前との景気の比較 (問 2)
- ③ 人口減少・少子高齢化
の影響について (問3・4)
- ④ 今後の事業の方向性について (問 5～7)
- ⑤ 今後の雇用について (問 8)
- ⑥ まちづくりの評価
・今後のまちづくりの重要度について (問 9)
- ⑦ 市に望む取組について (問10)
- ⑧ 自由回答 (問11・12)

3. 事業者アンケート調査結果の概要

① 回答者の属性

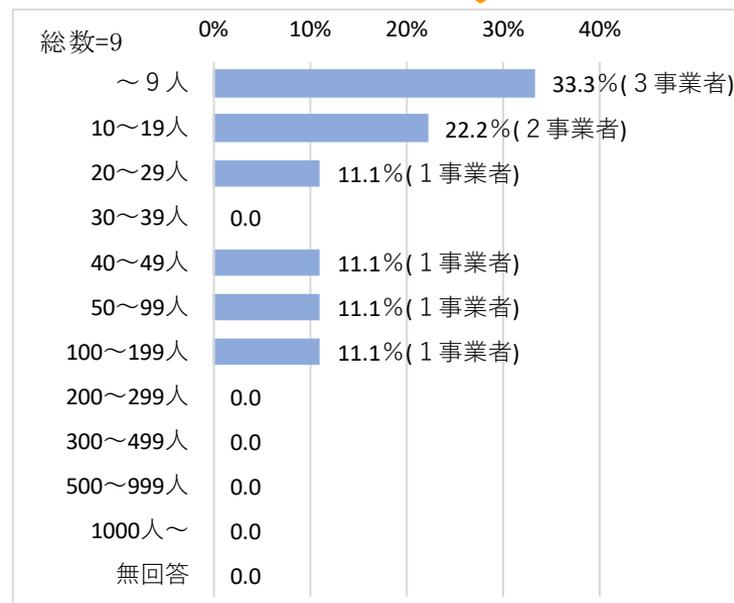
<業種>

『金融業』の回答が無い

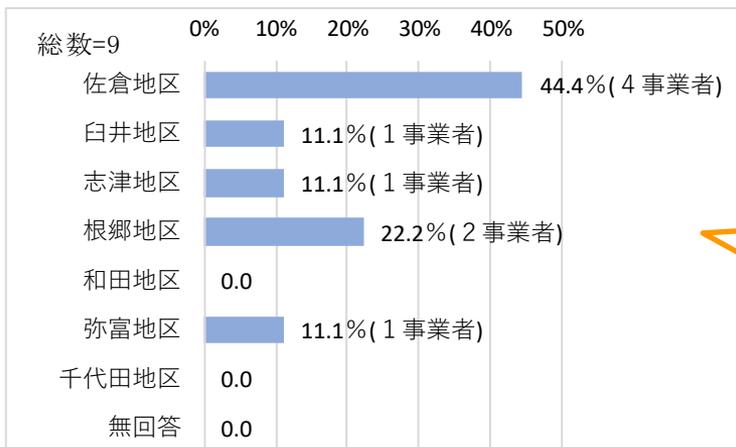


<従業員規模>

『30人未満』が多い



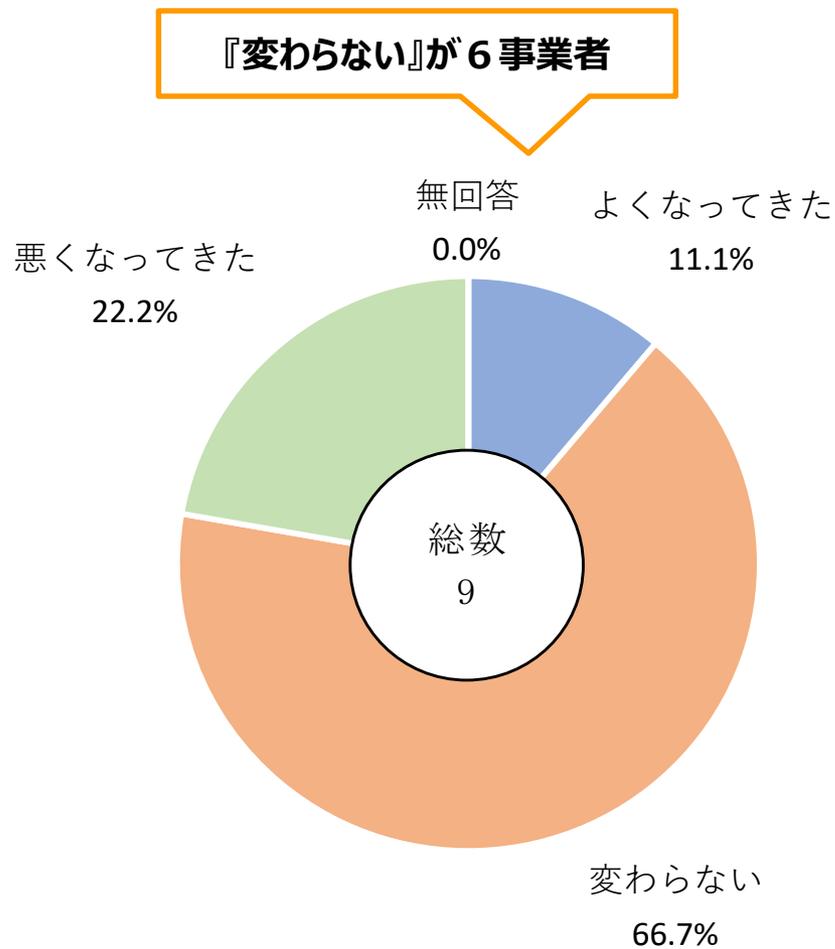
<所在地区>



『佐倉地区』が
4事業者で最も多い

3. 事業者アンケート調査結果の概要

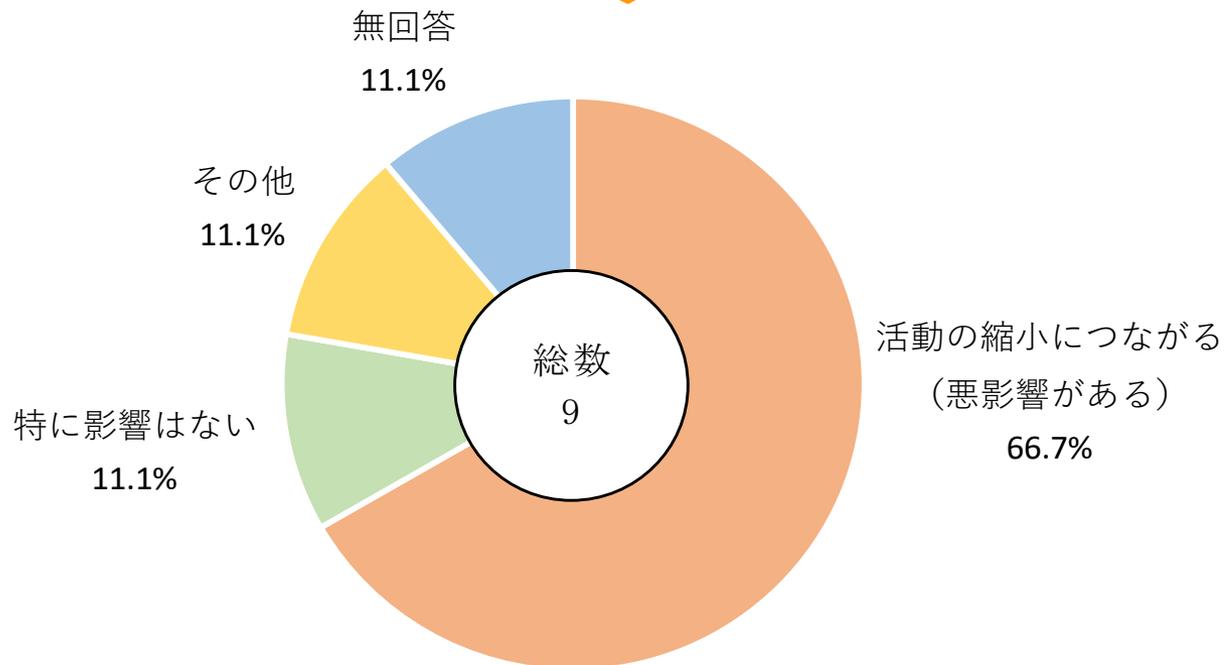
② 5年前との景気の比較



3. 事業者アンケート調査結果の概要

③人口減少・少子高齢化の影響

『活動の縮小につながる（悪影響がある）』が6事業者

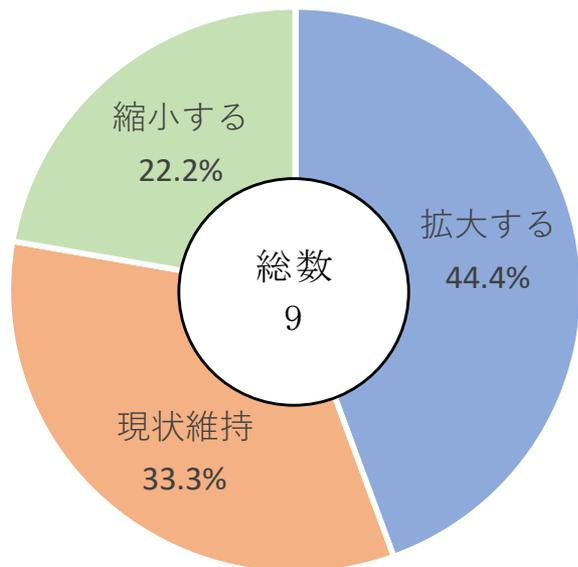


3. 事業者アンケート調査結果の概要

④ 今後の事業の方向性

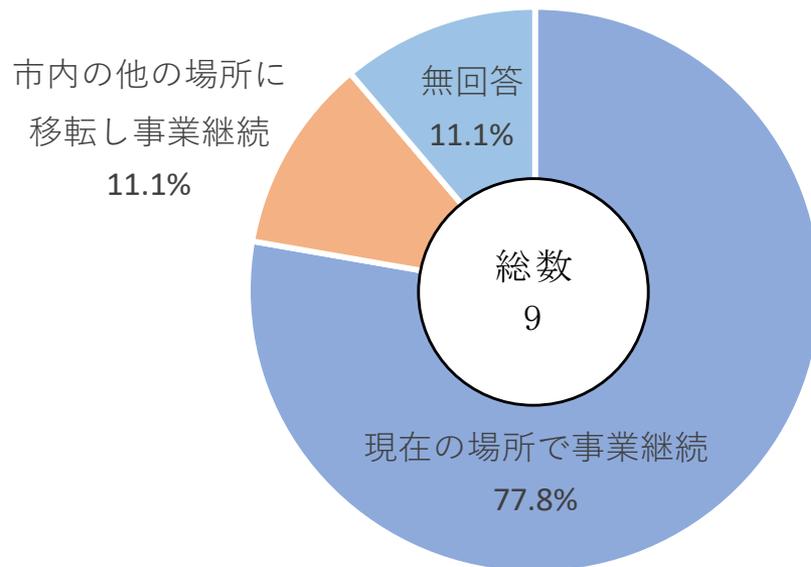
<事業規模>

『拡大する』が4事業者、
『縮小する』が2事業者



<事業継続の場所>

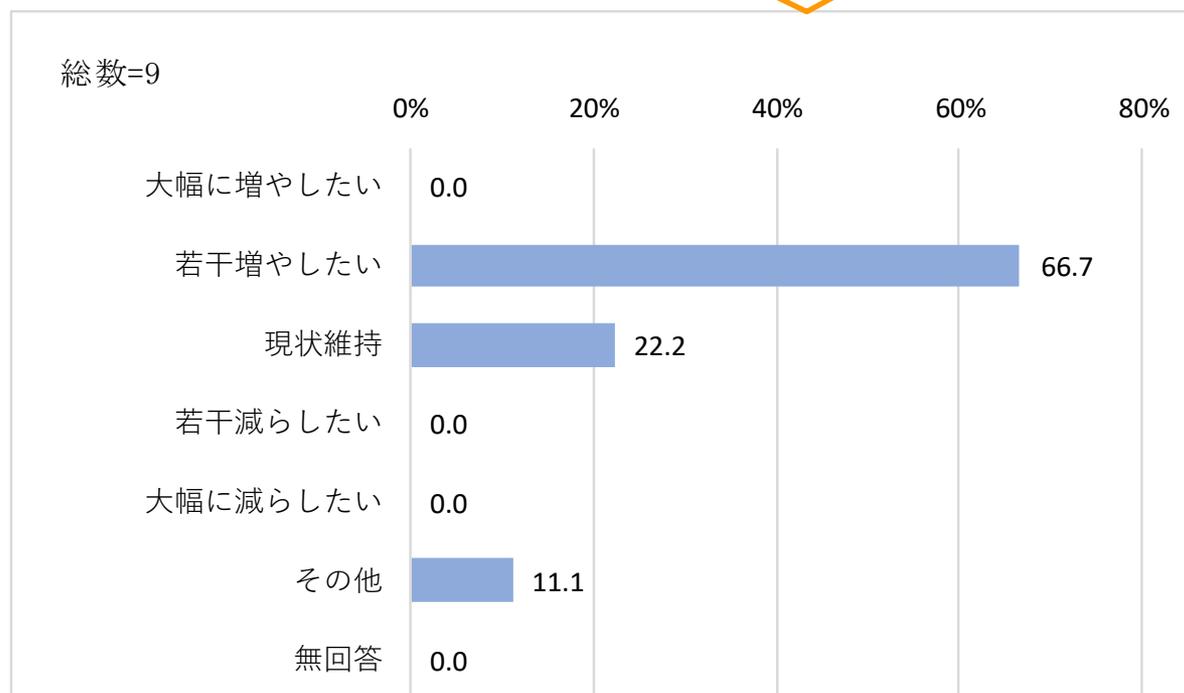
『現在の場所で事業継続』が7事業者、
『市内の他の場所に移転し事業継続』が1事業者



3. 事業者アンケート調査結果の概要

⑤ 今後の雇用

『若干増やしたい』が6事業者、『現状維持』が2事業者



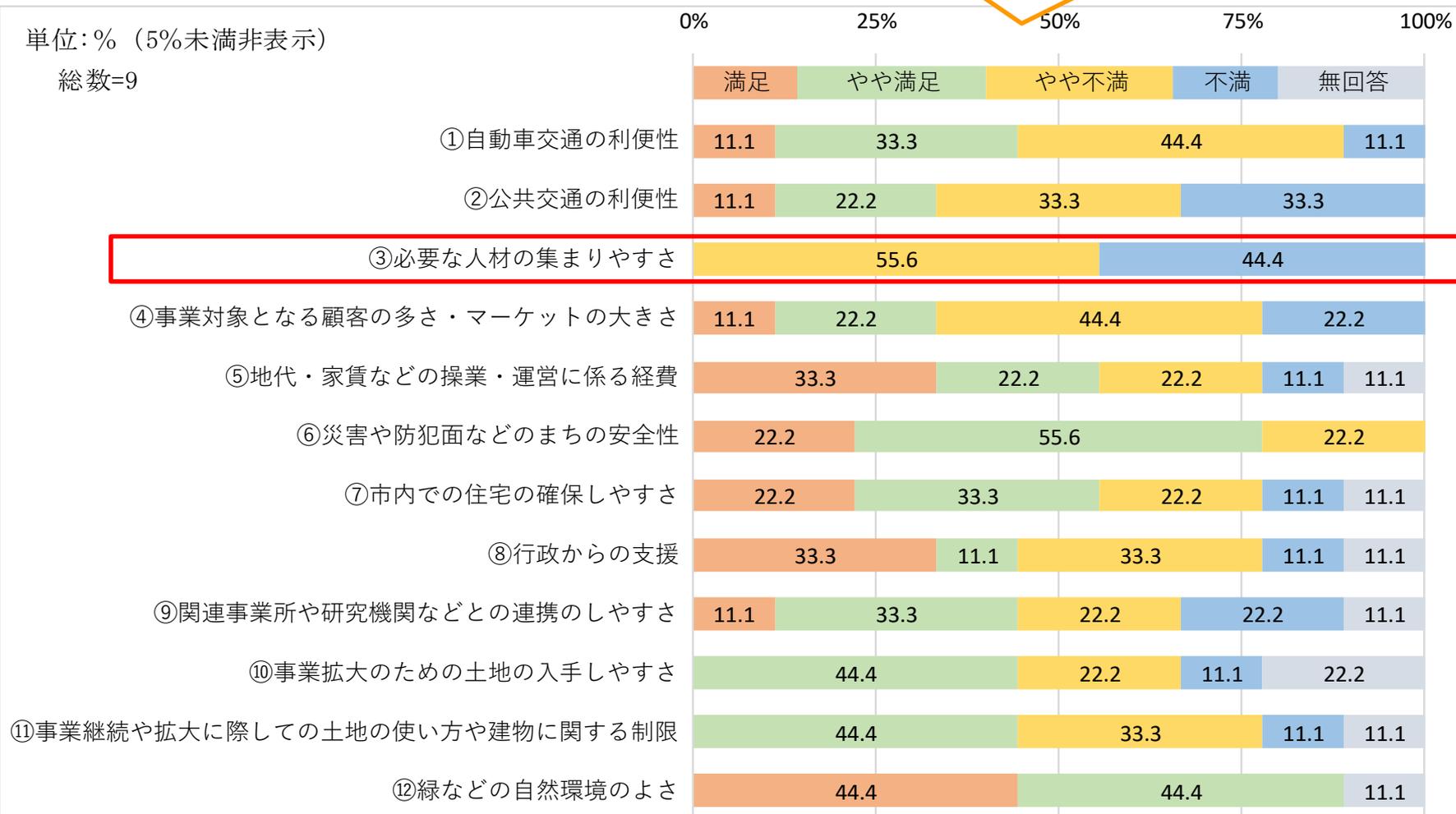
3. 事業者アンケート調査結果の概要

⑥まちづくりの評価・今後のまちづくりの重要度 <まちづくりの評価>

『必要な人材の集まりやすさ』の評価が最も低い

単位:% (5%未満非表示)

総数=9



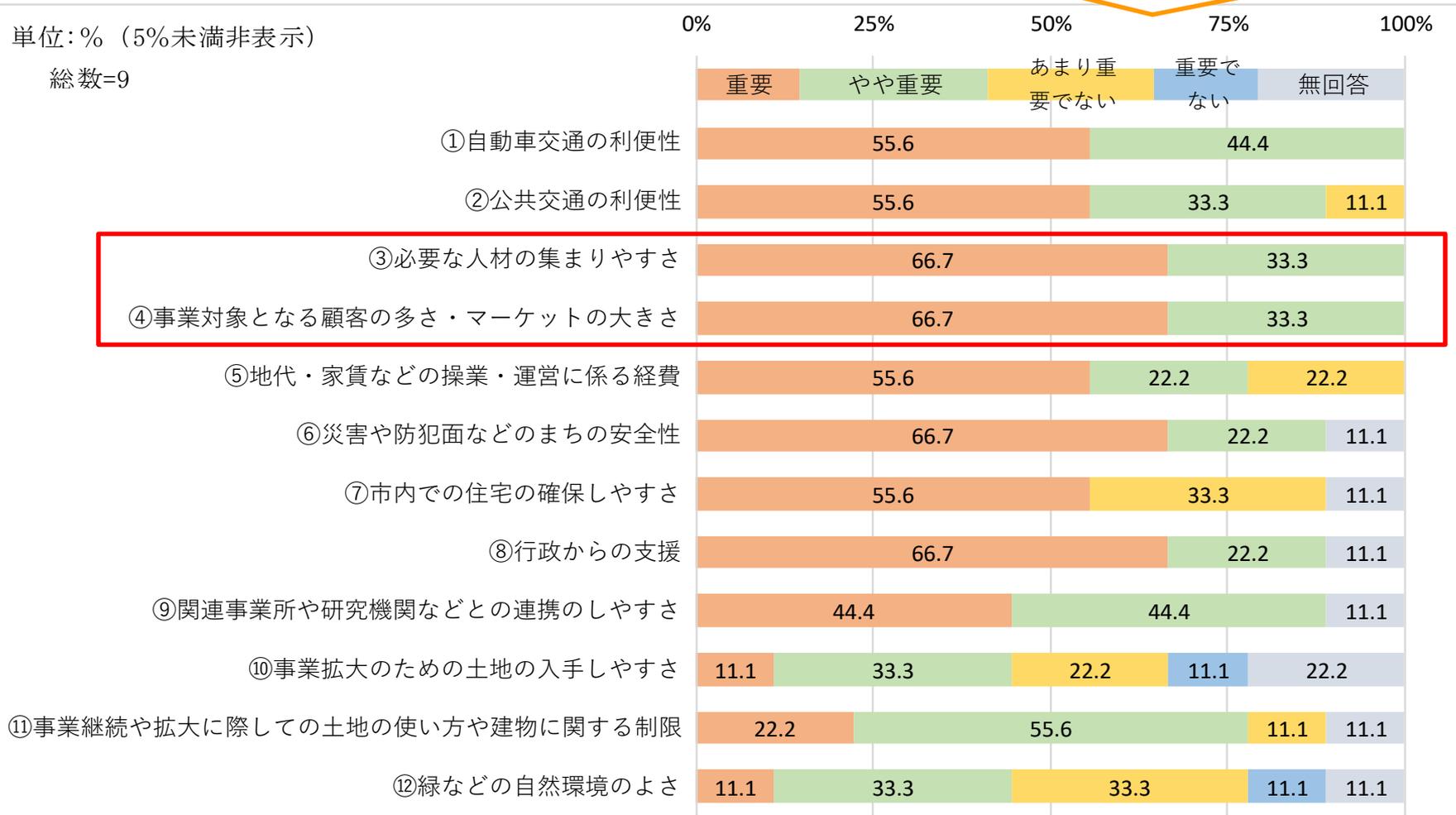
3. 事業者アンケート調査結果の概要

⑥まちづくりの評価・今後のまちづくりの重要度 <今後のまちづくりの重要度>

『必要な人材の集まりやすさ』、
『事業対象となる顧客の多さ・マーケットの大きさ』の重要度が最も高い

単位:% (5%未満非表示)

総数=9

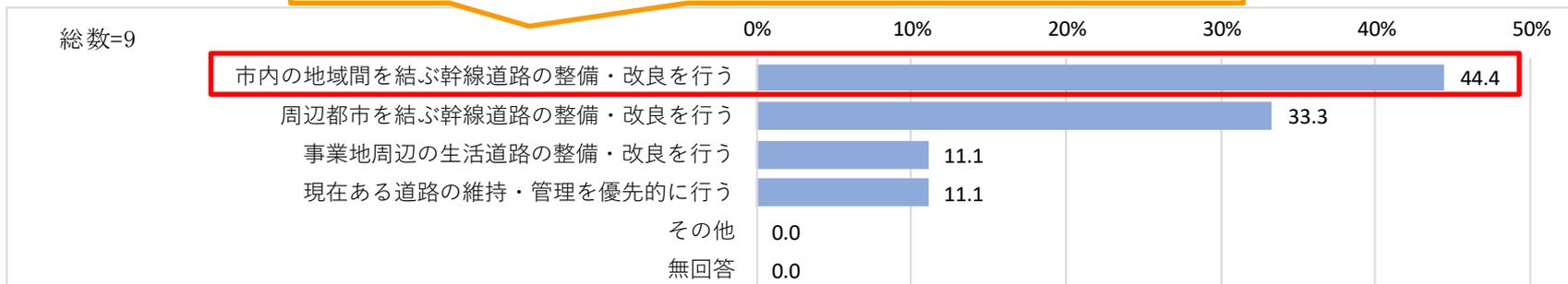


3. 事業者アンケート調査結果の概要

⑦市に望む取組

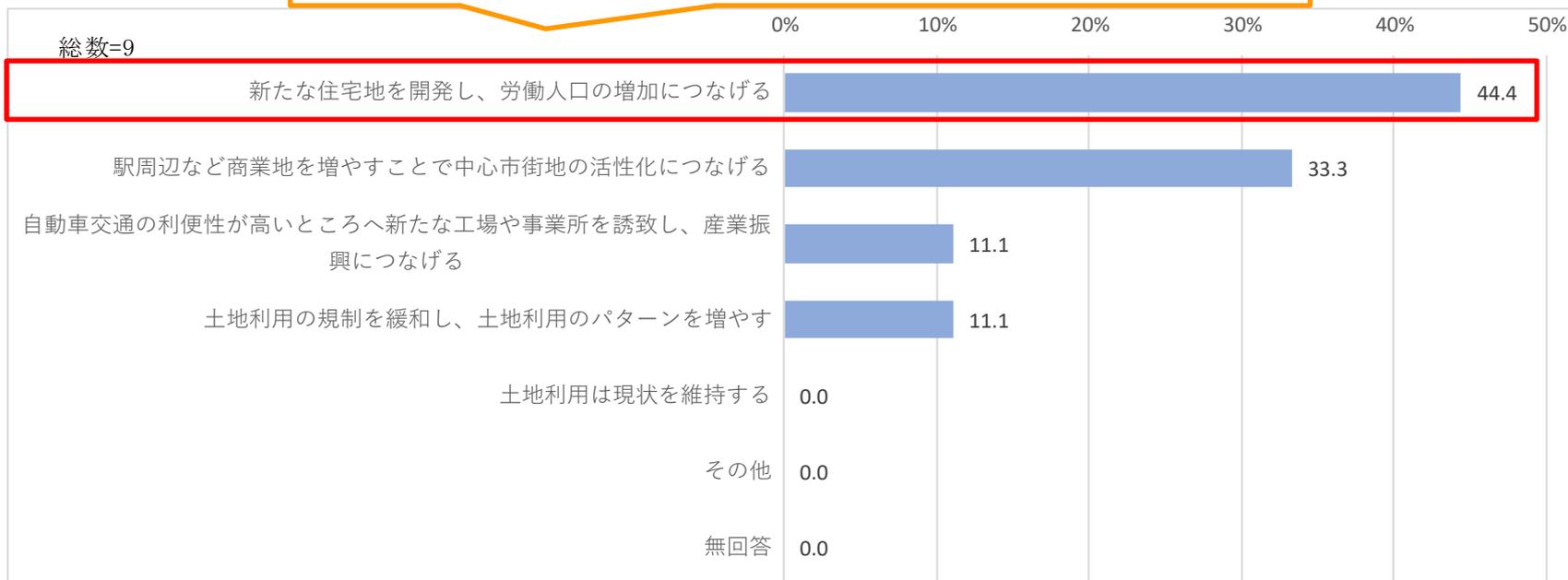
<道路整備>

『市内の地域間を結ぶ幹線道路の整備・改良を行う』が最も多い



<土地利用>

『新たな住宅地を開発し、労働人口の増加につなげる』が最も多い

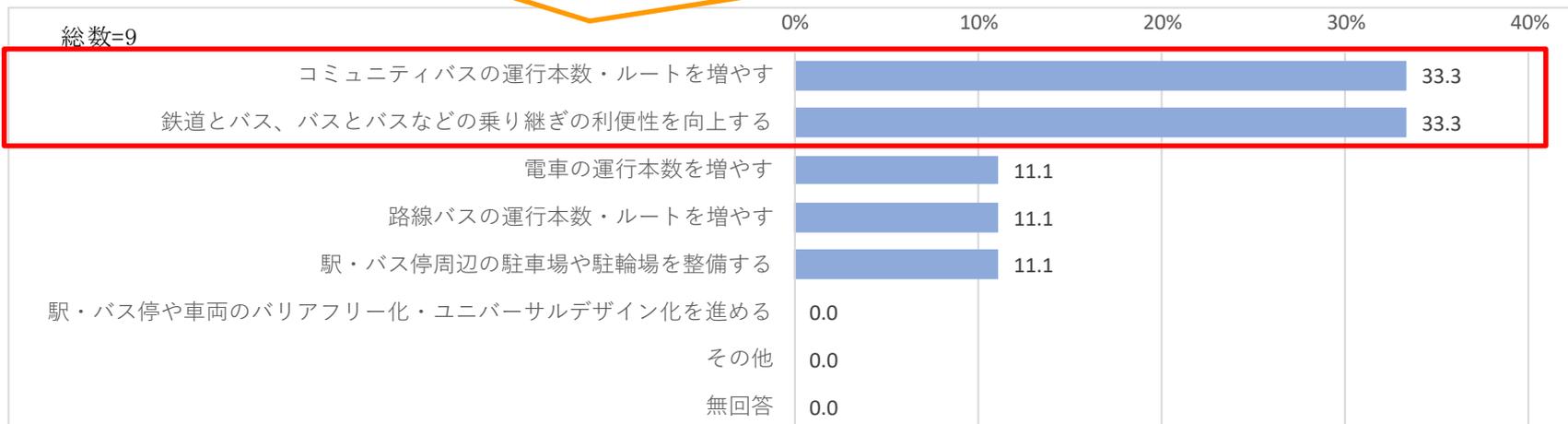


3. 事業者アンケート調査結果の概要

⑦市に望む取組

<公共交通>

『コミュニティバスの運行本数・ルートを増やす』と『鉄道とバス、バスとバスなどの乗り継ぎの利便性を向上する』が最も多い



<産業振興支援>

『商店街の活性化（空き店舗活用、商店会活動支援等）』が最も多い

